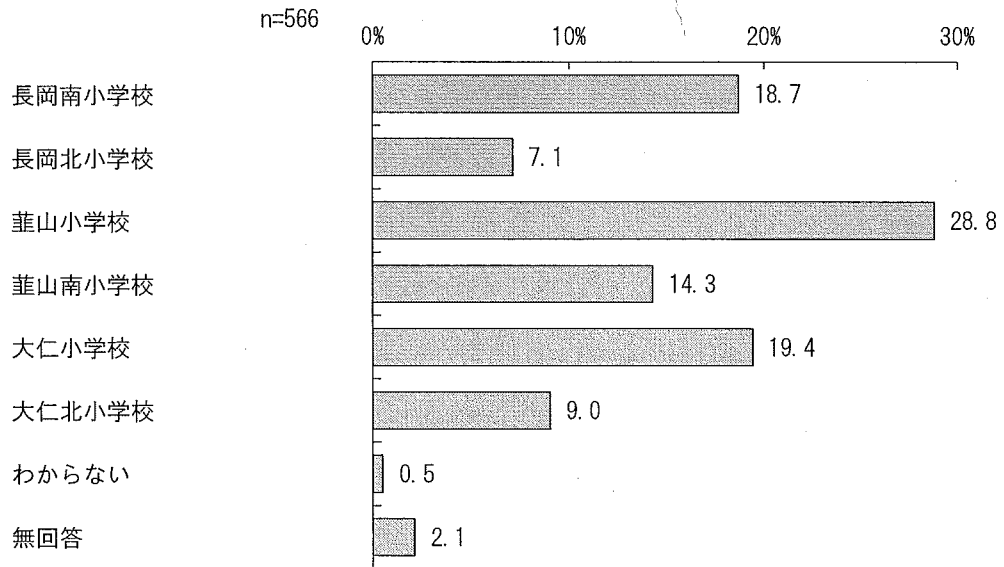


## Ⅱ 就学前児童調査結果

### お住まいの地域について

#### 1. 居住学区

問1 お住まいの学区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

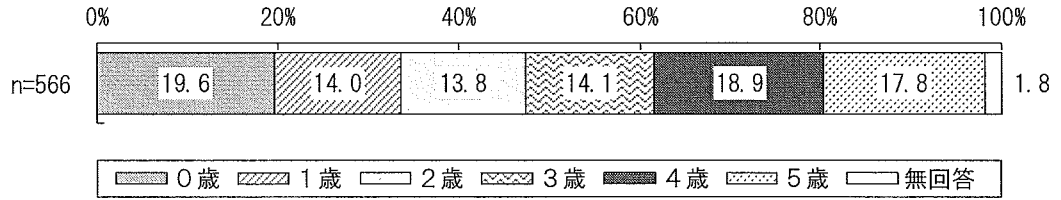


居住学区は、「菰山小学校」が28.8%と最も多く、次いで「大仁小学校」が19.4%、「長岡南小学校」が18.7%などとなっています。

## 宛名のお子さんご家族の状況について

### 1. 年齢

問2 宛名のお子さんの生年月を（ ）内に数字でご記入ください。

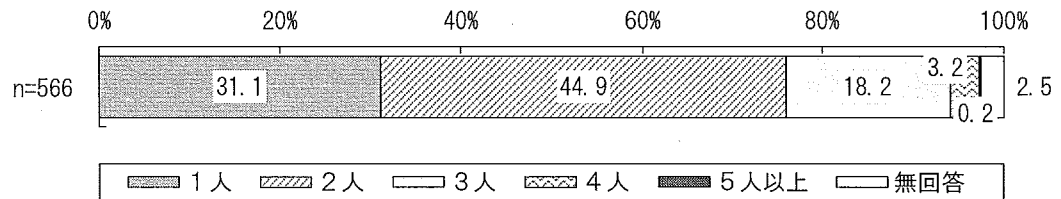


年齢は、「0歳」が19.6%と最も多く、次いで「4歳」が18.9%、「5歳」が17.8%などとなっています。

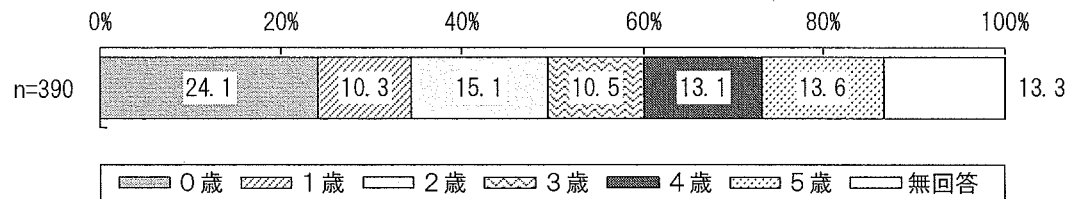
### 2. きょうだいの人数・末子の年齢

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

<きょうだいの人数>



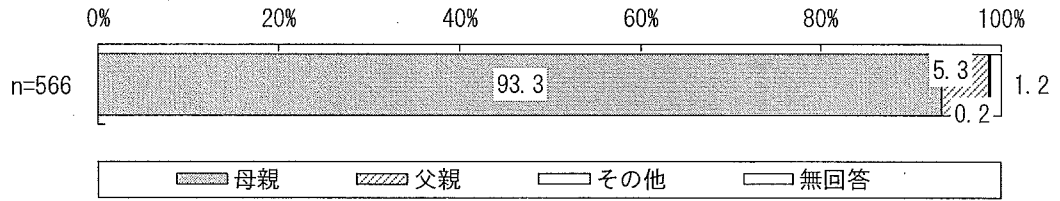
<末子の年齢>



きょうだいの人数は、「2人」が44.9%と最も多く、次いで「1人」が31.1%、「3人」が18.2%などとなっています。末子の年齢は、「0歳」が24.1%と最も多く、次いで「2歳」が15.1%、「5歳」が13.6%などとなっています。

### 3. 回答者

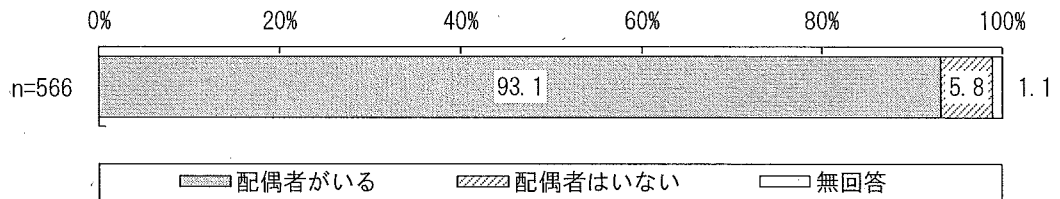
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



回答者は、「母親」が93.3%、「父親」が5.3%などとなっています。

### 4. 回答者の配偶関係

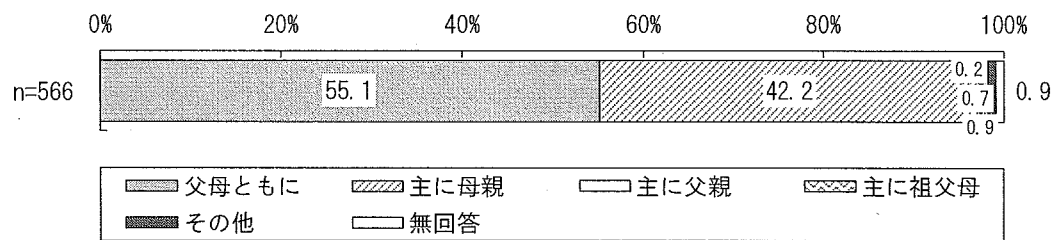
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が93.1%、「配偶者がいない」が5.8%となっています。

### 5. 子育てを主に行っている人

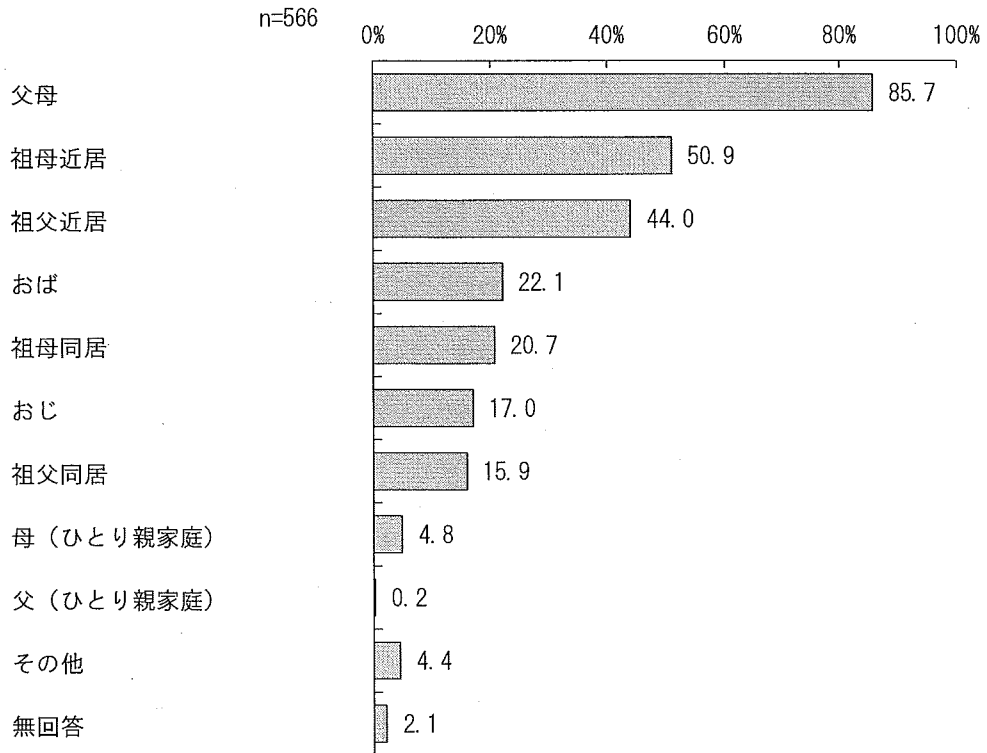
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が55.1%と最も多く、次いで「主に母親」が42.2%、「主に祖父母」が0.7%などとなっています。

## 6. 同居・近居の状況

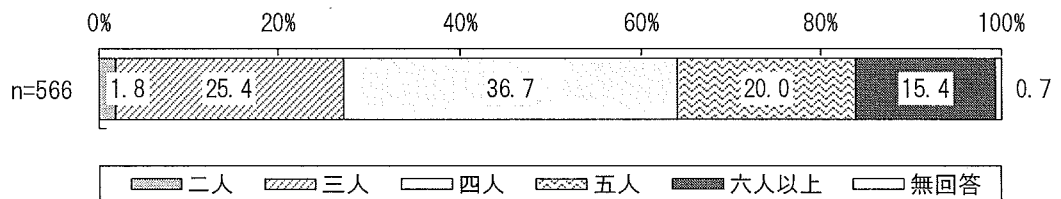
問7 宛名のお子さんと同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみた関係で、お子さんのきょうだいを除きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



同居・近居の状況は、「父母」が85.7%と最も多く、次いで「祖母近居」が50.9%、「祖父近居」が44.0%などとなっています。

## 7. 家庭の人数

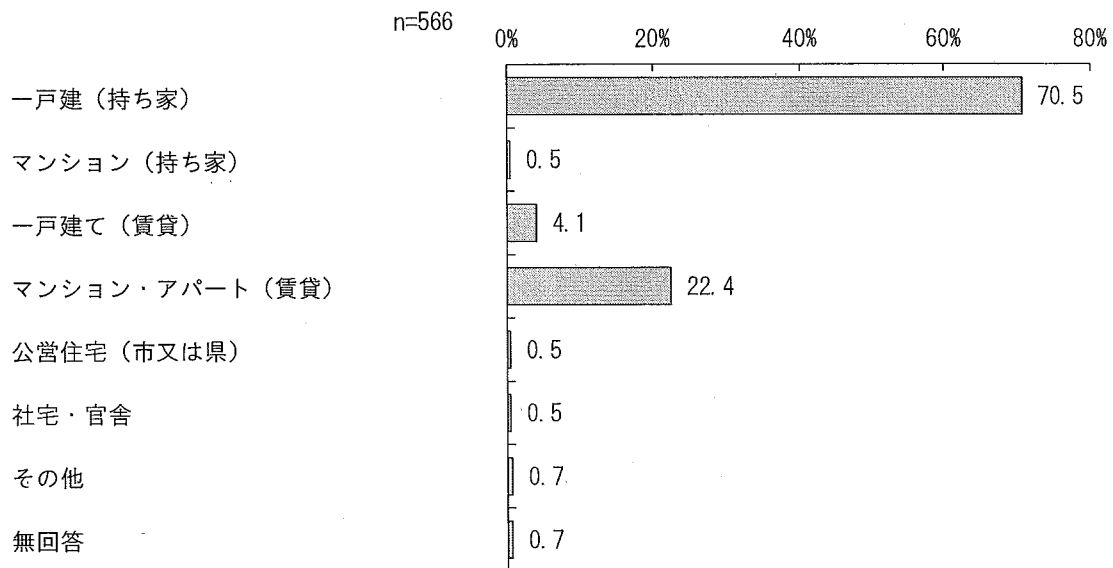
問8 宛名のお子さんの家庭は何人で暮らしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



家庭の人数は、「四人」が36.7%と最も多く、次いで「三人」が25.4%、「五人」が20.0%などとなっています。

## 8. 住まいの種類

問9 あなたのお住まいの種類についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

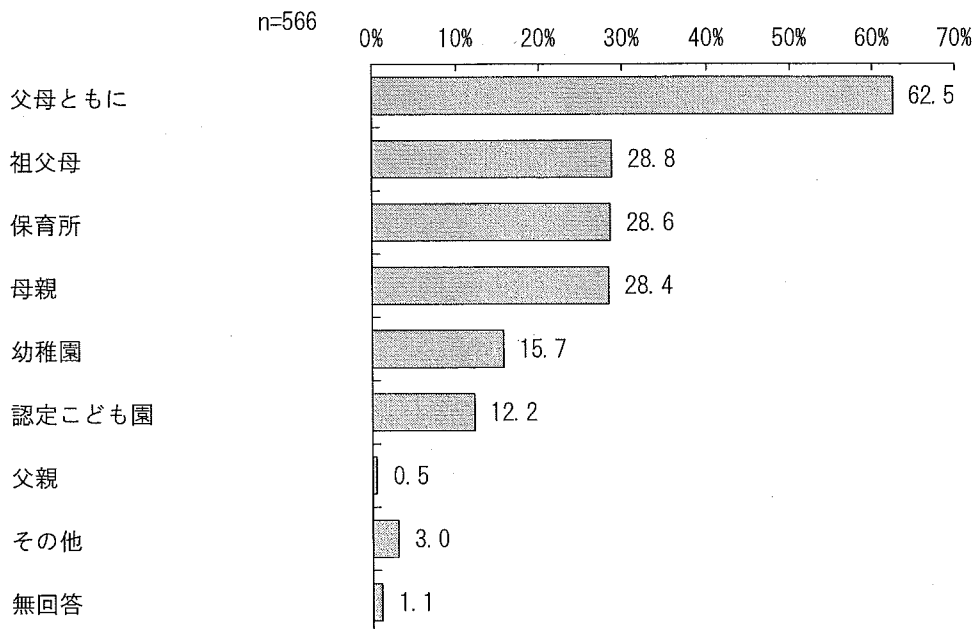


住まいの種類は、「一戸建(持ち家)」が70.5%と最も多く、次いで「マンション・アパート(賃貸)」が22.4%、「一戸建て(賃貸)」が4.1%などとなっています。

## 子どもの育ちをめぐる環境について

### 1. 子育てに日常的に関わっている人（施設）

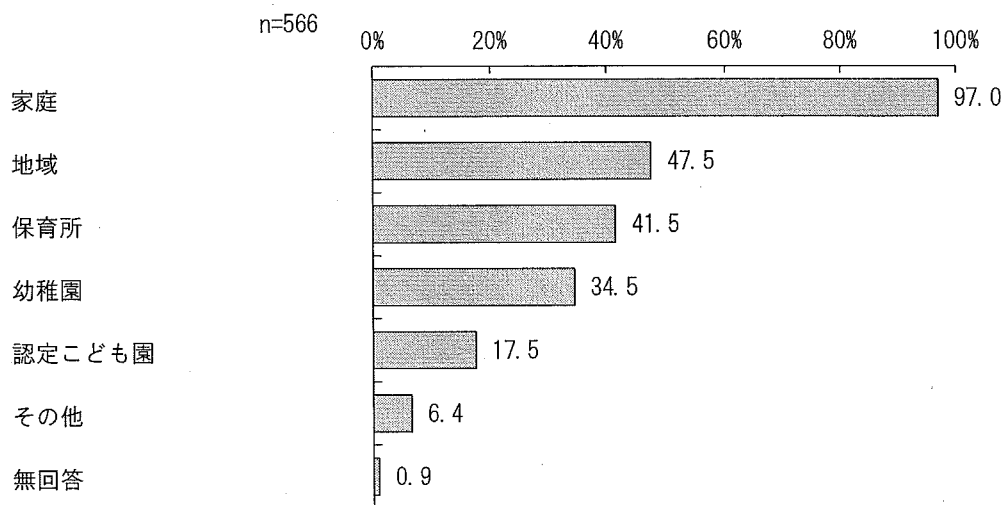
問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



子育てに日常的に関わっている人（施設）は、「父母ともに」が62.5%と最も多く、次いで「祖父母」が28.8%、「保育所」が28.6%などとなっています。

### 2. 子育てに影響すると思われる環境

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

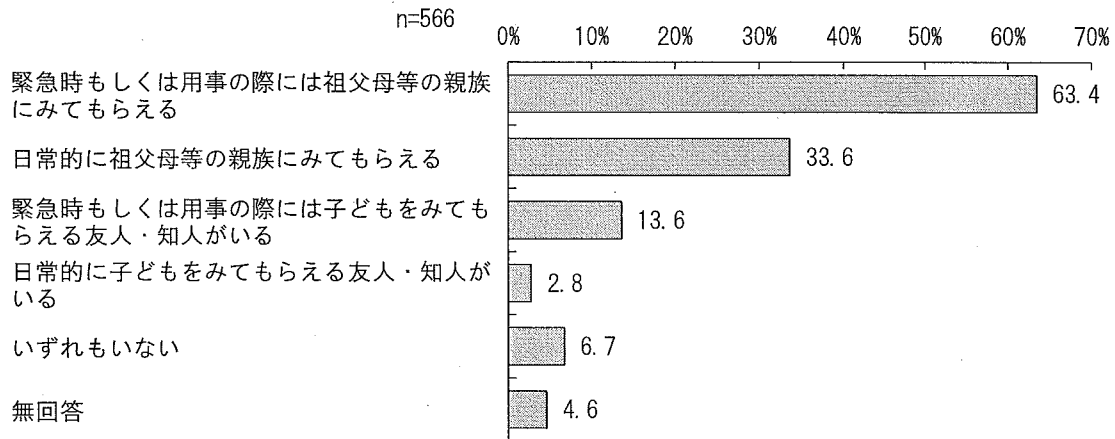


子育てに影響すると思われる環境は、「家庭」が97.0%と最も多く、次いで「地域」が47.5%、「保育所」が41.5%などとなっています。

## 子育て環境について

### 1. 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無

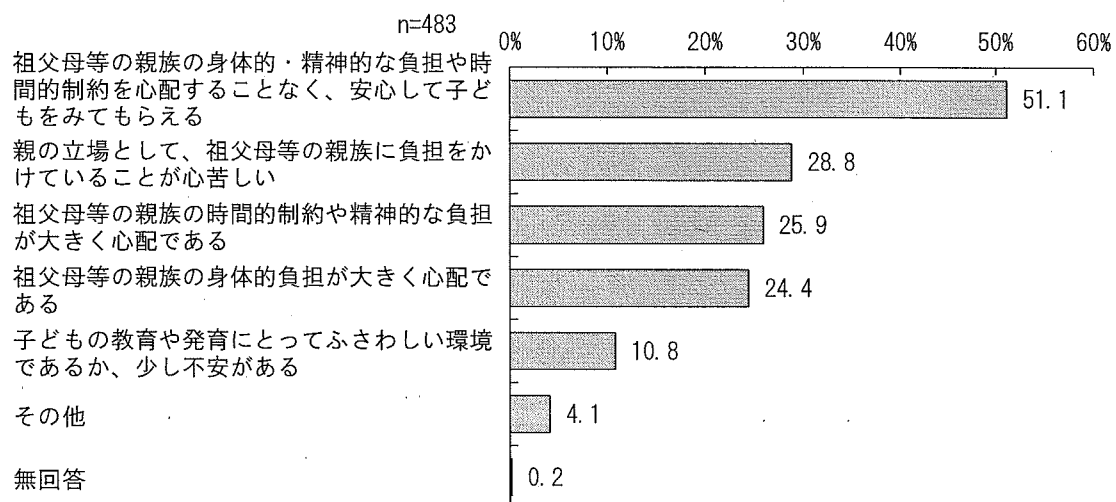
問12 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が63.4%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.6%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が13.6%などとなっています。

### 2. 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

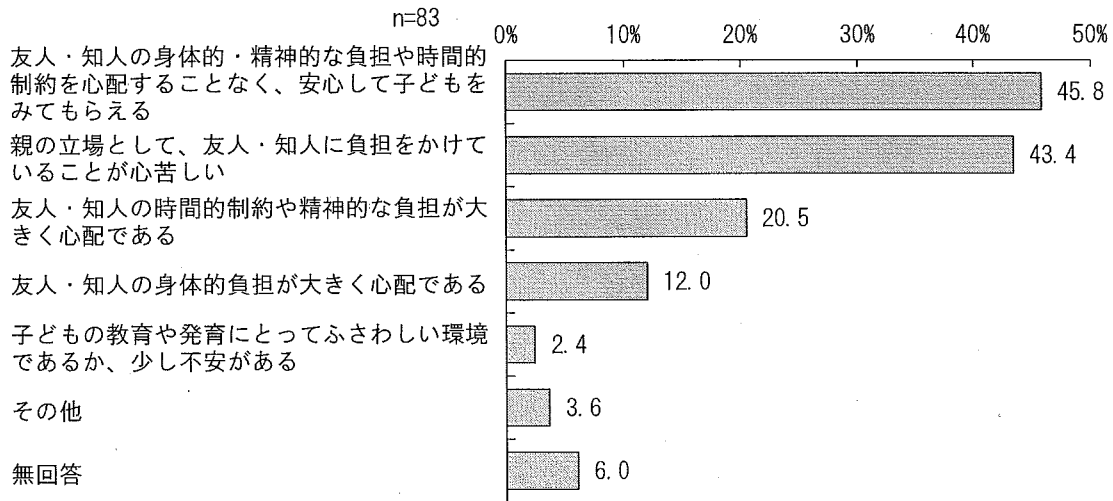
問12-1 問12で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が51.1%と最も多く、次いで「親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」が28.8%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が25.9%などとなっています。

### 3. 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

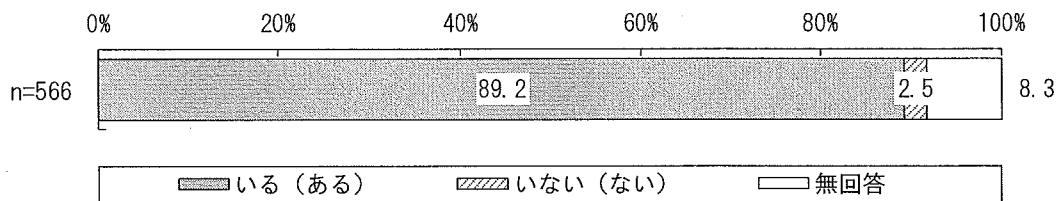
問12-2 問12で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



友人・知人に子どもをみてもらっている状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が45.8%と最も多く、次いで「親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」が43.4%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が20.5%などとなっています。

### 4. 子育てをする上で相談できる人の有無

問13 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

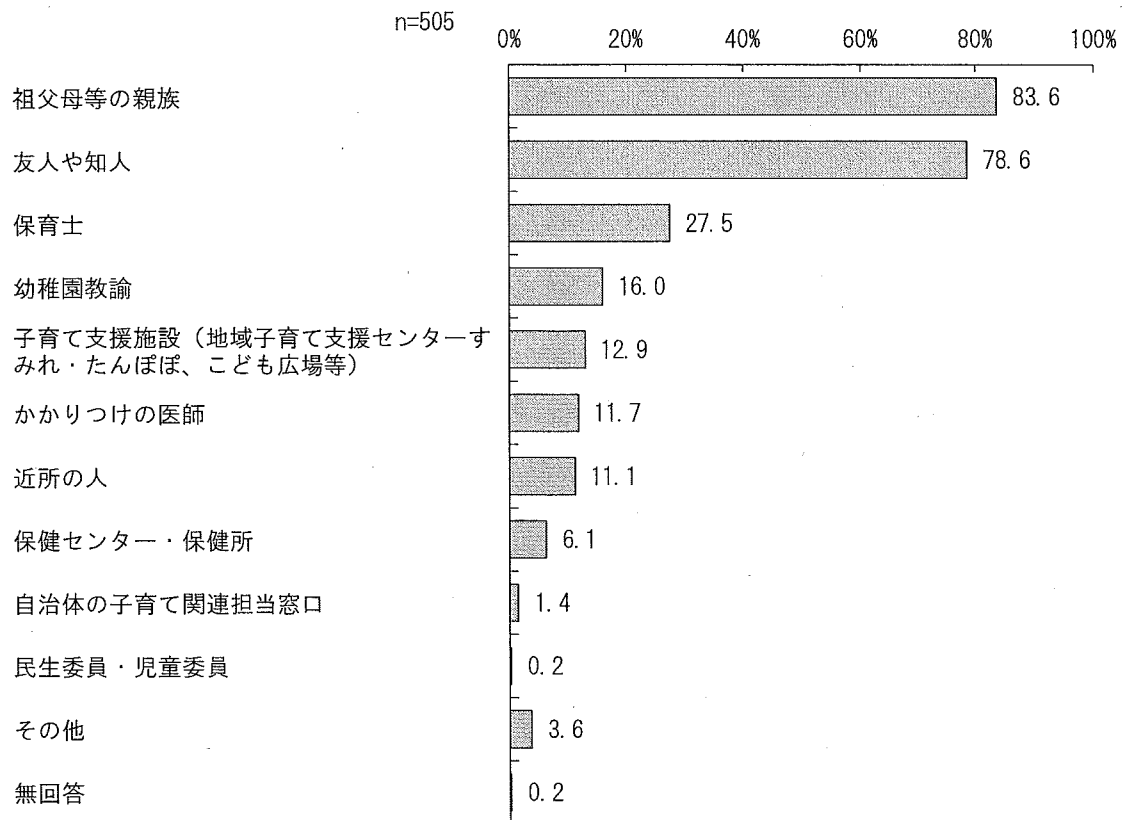


子育てをする上で相談できる人の有無は、「いる（ある）」が89.2%、「いない（ない）」が2.5%となっています。



## 5. 子育てに関して気軽に相談できる先

問13-1 問13で「1. いる（ある）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

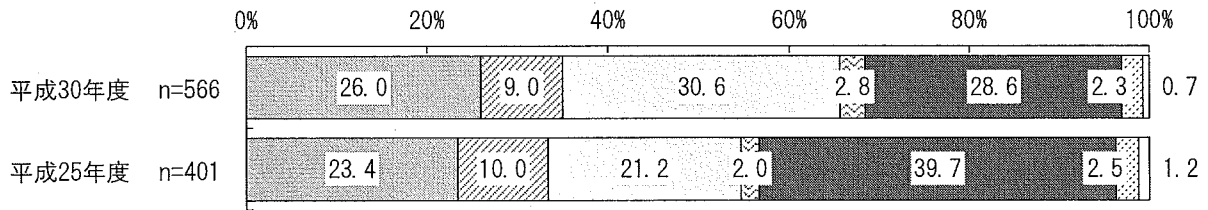


子育てに関して気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族」が83.6%と最も多く、次いで「友人や知人」が78.6%、「保育士」が27.5%などとなっています。

## 保護者の就労状況について

### 1. 母親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
 (1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。



- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

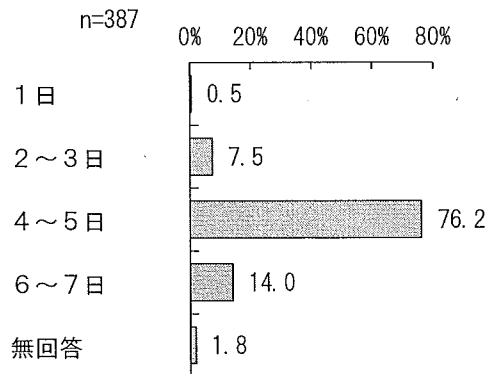
※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.6%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が28.6%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が26.0%などとなっています。

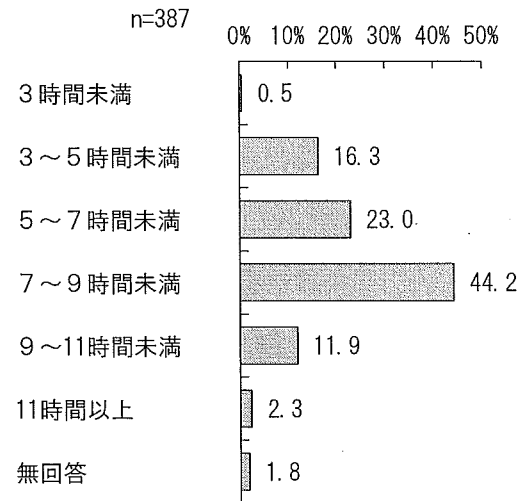
## 2. 母親の就労日数・就労時間

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
( ( ) 内に数字でご記入ください。)

## &lt;就労日数&gt;



## &lt;就労時間&gt;

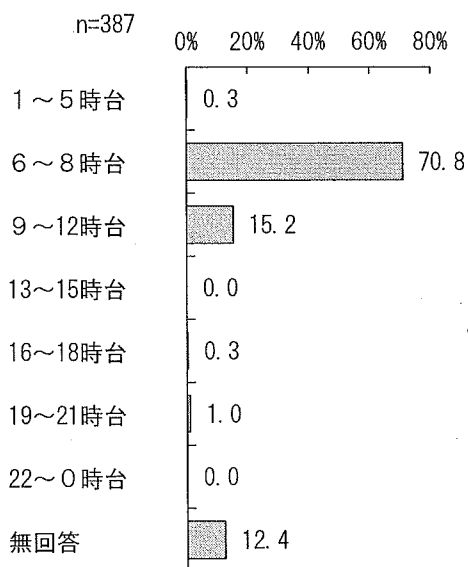


就労日数は、「1日」が0.5%、「2～3日」が7.5%、「4～5日」が76.2%、「6～7日」が14.0%となっています。就労時間は、「7～9時間未満」が44.2%と最も多く、次いで「5～7時間未満」が23.0%、「3～5時間未満」が16.3%などとなっています。

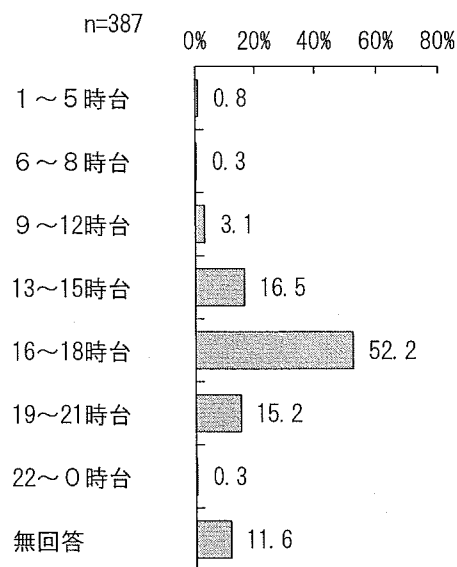
### 3. 母親の家を出る時刻・帰宅時刻

(1)-2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように、24時間制でお答えください。(( )内に数字でご記入ください。)

<家を出る時刻>



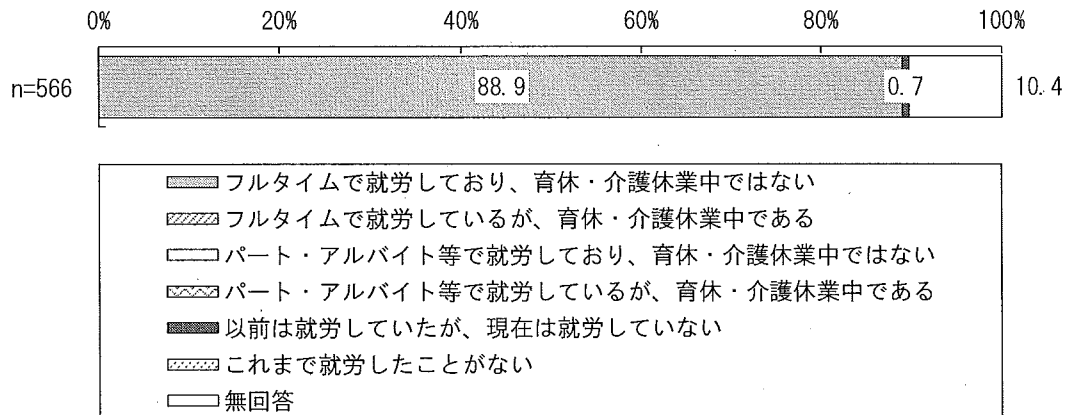
<帰宅時刻>



家を出る時刻は、「6～8時台」が70.8%と最も多く、次いで「9～12時台」が15.2%、「19～21時台」が1.0%などとなっています。帰宅時刻は、「16～18時台」が52.2%と最も多く、次いで「13～15時台」が16.5%、「19～21時台」が15.2%などとなっています。

#### 4. 父親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
 (2)父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。



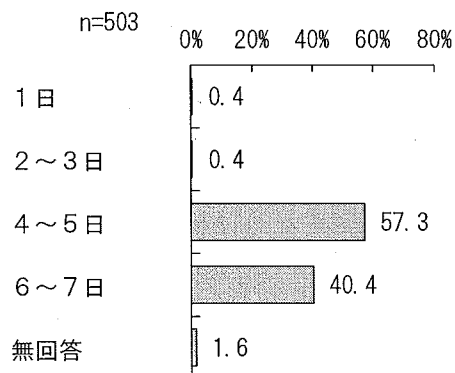
※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が88.9%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっています。

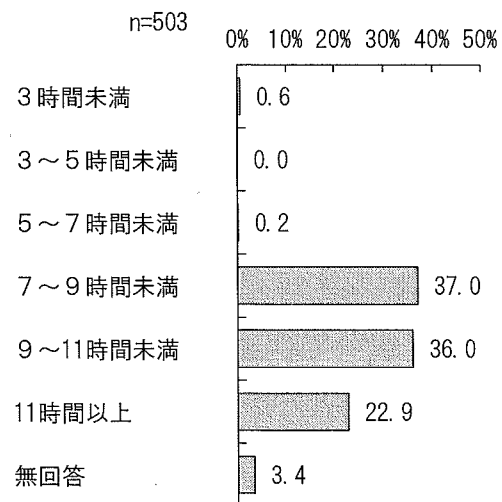
#### 5. 父親の就労日数・就労時間

(2) -1 (2)で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。〈( ) 内に数字でご記入ください。〉

##### <就労日数>



##### <就労時間>

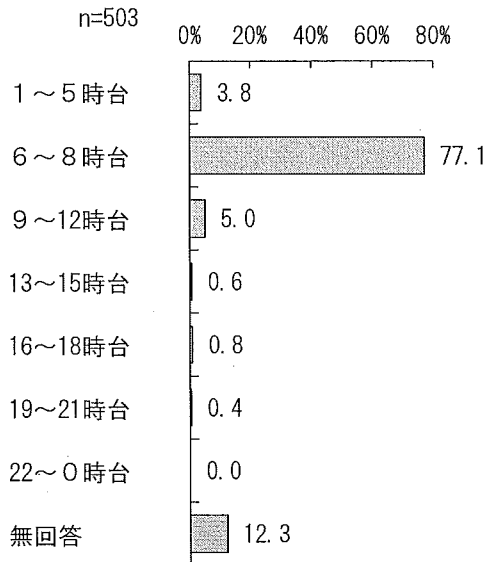


就労日数は、「1日」が0.4%、「2～3日」が0.4%、「4～5日」が57.3%、「6～7日」が40.4%となっています。就労時間は、「7～9時間未満」が37.0%と最も多く、次いで「9～11時間未満」が36.0%、「11時間以上」が22.9%などとなっています。

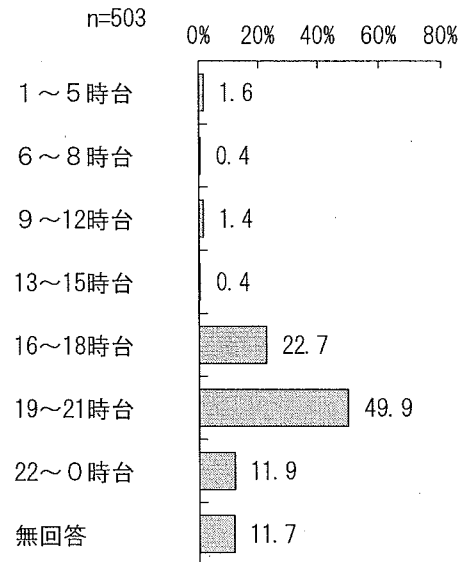
## 6. 父親の家を出る時刻・帰宅時刻

(2) -2 (2) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

<家を出る時刻>



<帰宅時刻>

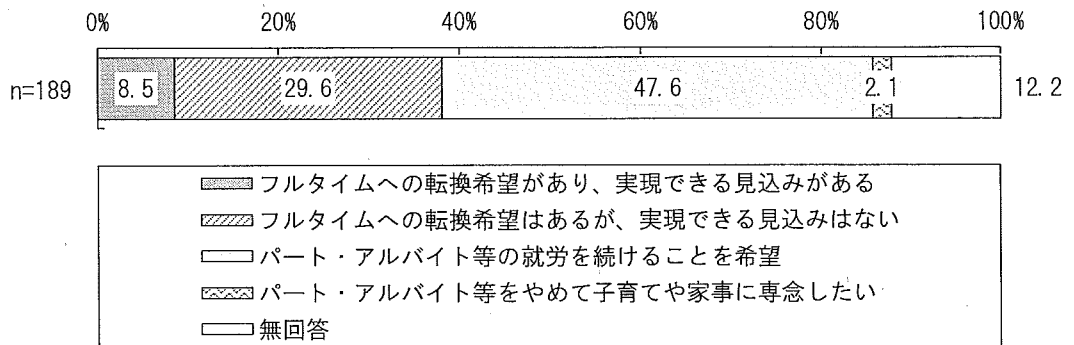


家を出る時刻は、「6～8時台」が77.1%と最も多く、次いで「9～12時台」が5.0%、「1～5時台」が3.8%などとなっています。帰宅時刻は、「19～21時台」が49.9%と最も多く、次いで「16～18時台」が22.7%、「22～0時台」が11.9%などとなっています。

## 7. フルタイムへの転換希望

問16 問15の(1)または(2)で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

## (1) 母親



※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

母親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.5%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.6%、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が47.6%、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい」が2.1%となっています。

## (2) 父親

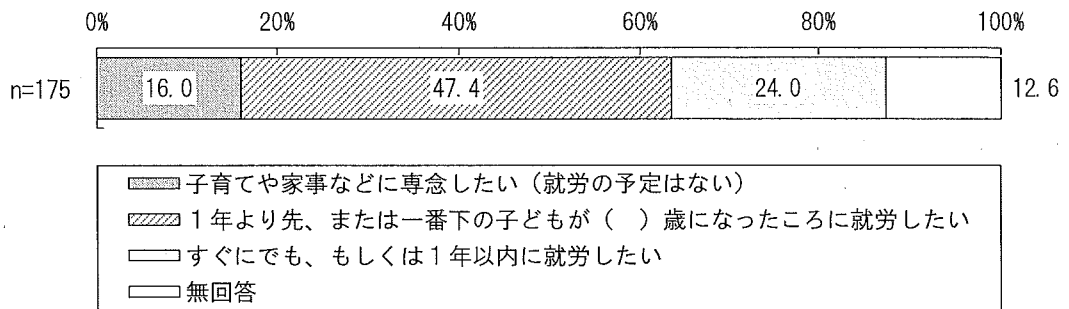
回答対象者はいませんでした。

## 8. 就労希望

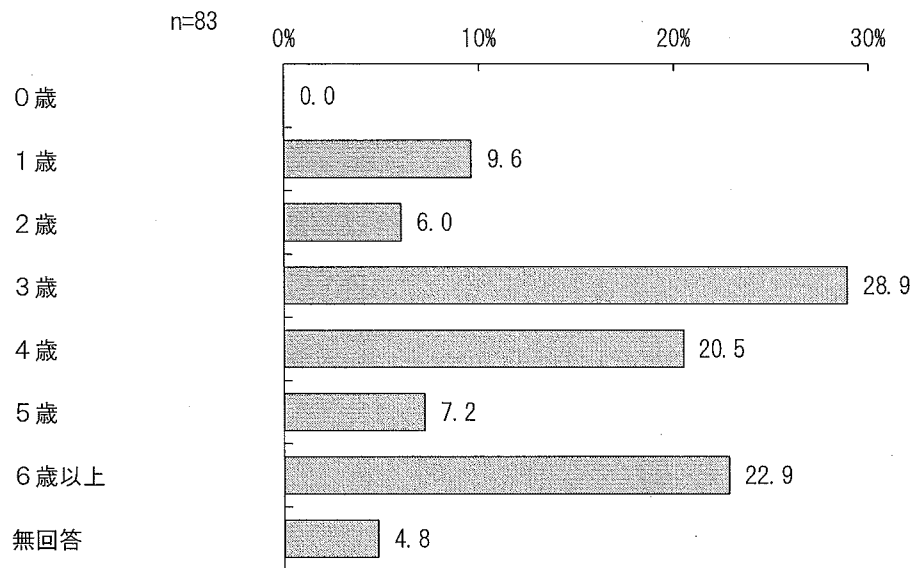
問17 問15の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

### (1) 母親



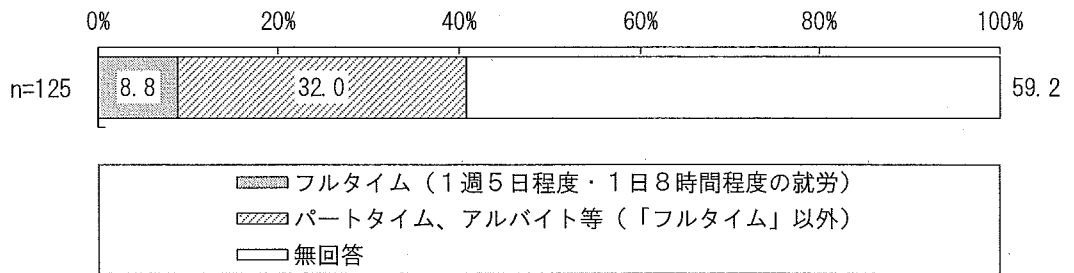
### <一番下の子どもが( )歳になったときに就労したい>



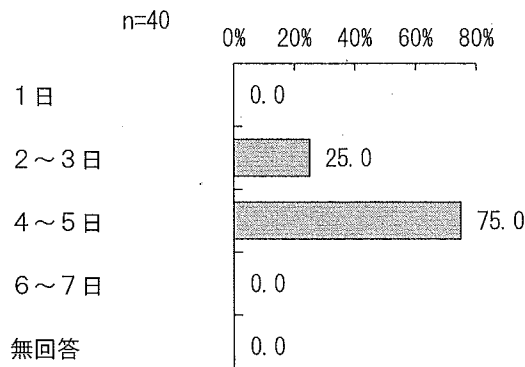
母親の就労希望は、「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)」が16.0%、「1年より先、または一番下の子どもが( )歳になったときに就労したい」が47.4%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が24.0%となっています。一番下の子どもが( )歳になったときに就労したいは、「3歳」が28.9%と最も多く、次いで「6歳以上」が22.9%、「4歳」が20.5%などとなっています。



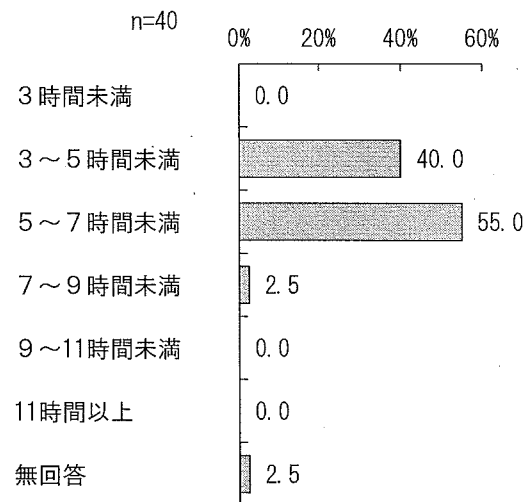
<希望する就労形態>



<希望就労日数>

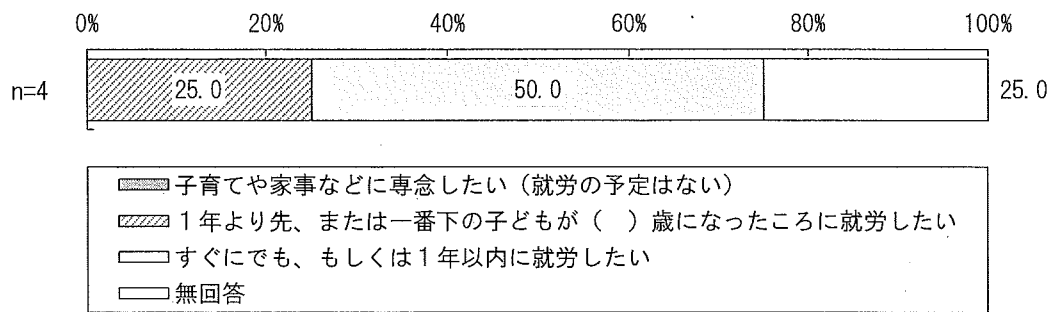


<希望就労時間>

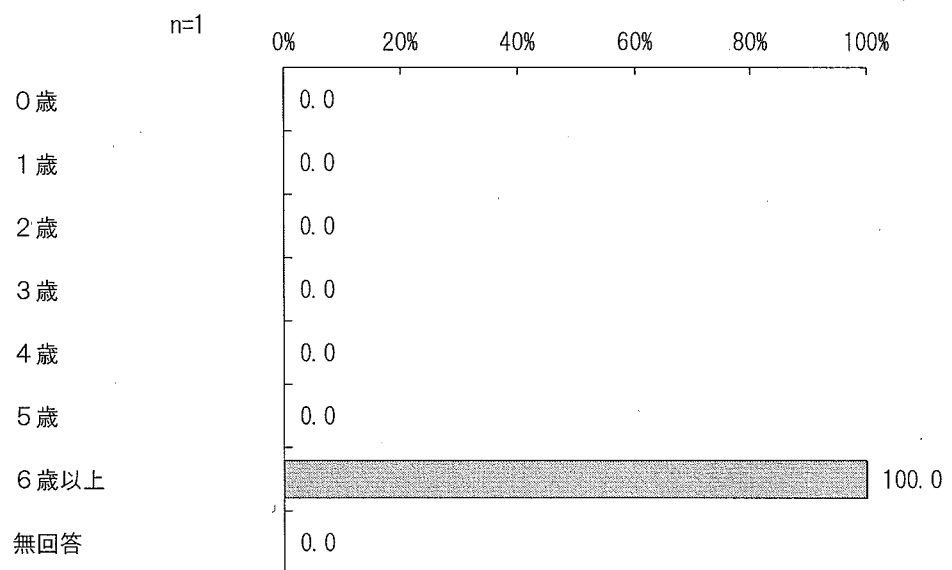


希望する就労形態は、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が8.8%、「パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)」が32.0%となっています。希望就労日数は、「2～3日」が25.0%、「4～5日」が75.0%となっています。希望就労時間は、「5～7時間未満」が55.0%と最も多く、次いで「3～5時間未満」が40.0%、「7～9時間未満」が2.5%などとなっています。

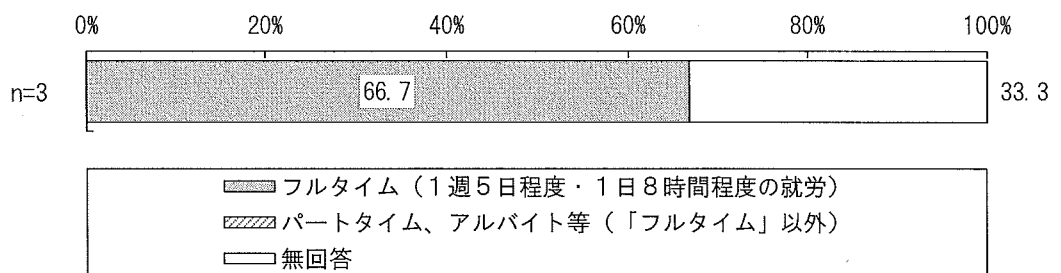
(2) 父親



<一番下の子どもが ( ) 歳になったころに就労したい>



<希望する就労形態>



<希望就労日数>

回答対象者はいませんでした。

<希望就労時間>

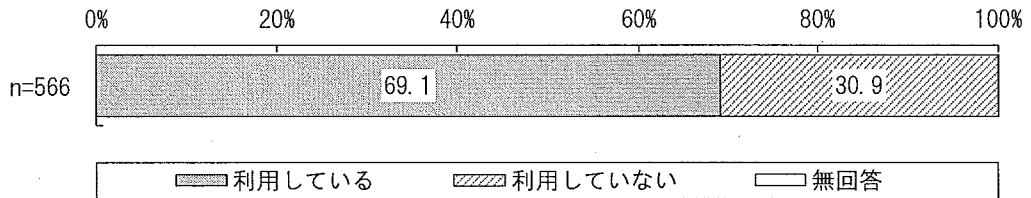
回答対象者はいませんでした。

父親の就労希望は、「1年より先、または一番下の子どもが ( ) 歳になったころに就労したい」が25.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%となっています。一番下の子どもが ( ) 歳になったころに就労したいは、「6歳以上」が100.0%となっています。希望する就労形態は、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が66.7%となっています。

## 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

### 1. 定期的な教育・保育事業の利用状況

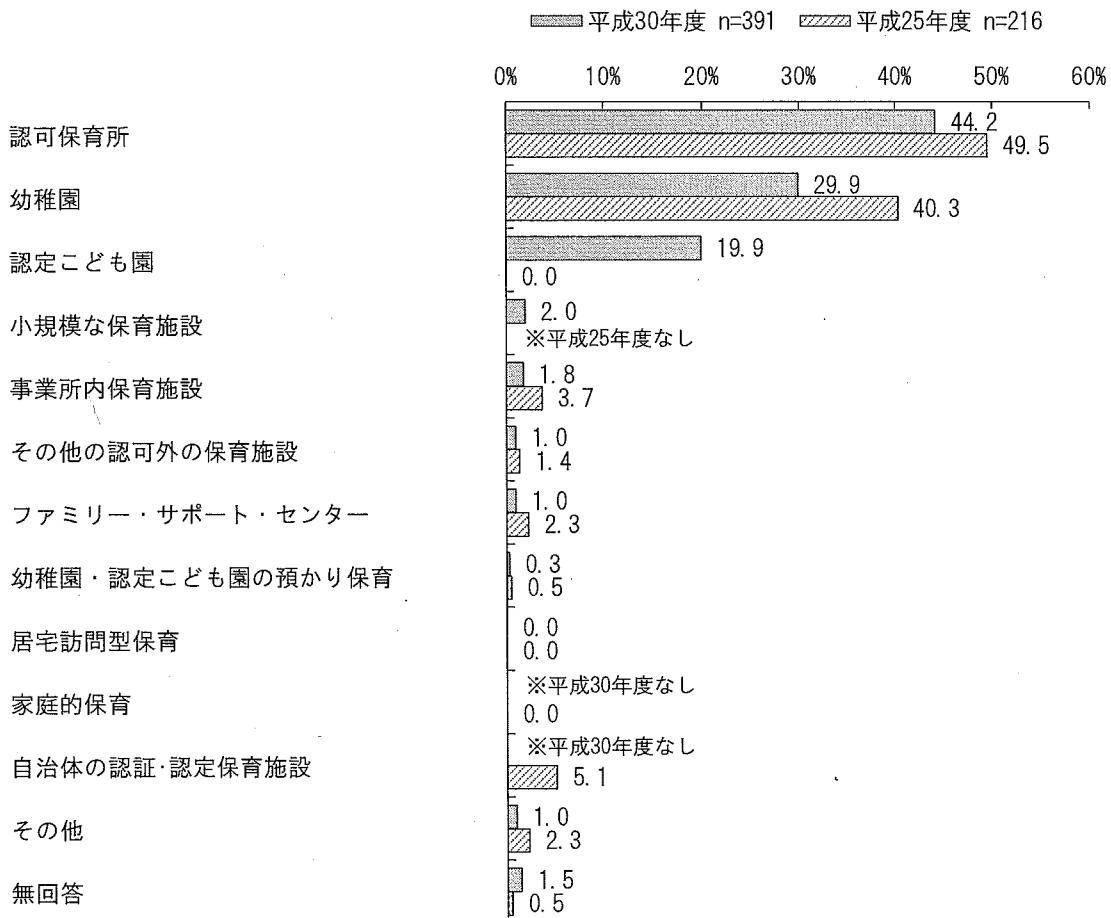
問18 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



定期的な教育・保育事業の利用状況は、「利用している」が69.1%、「利用していない」が30.9%となっています。

### 2. 定期的にご利用している教育・保育事業

問18-1 問18-1～問18-4は、問18で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



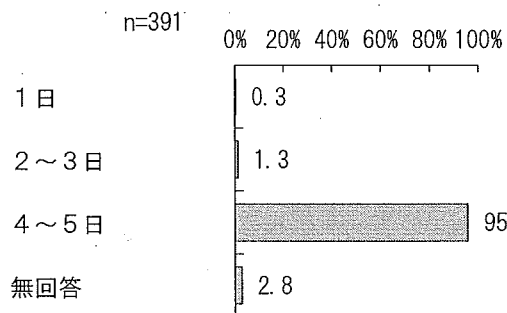
定期的にご利用している教育・保育事業は、「認可保育所」が44.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が29.9%、「認定こども園」が19.9%などとなっています。

### 3. 定期的にご利用している教育・保育事業の利用日数・利用時間

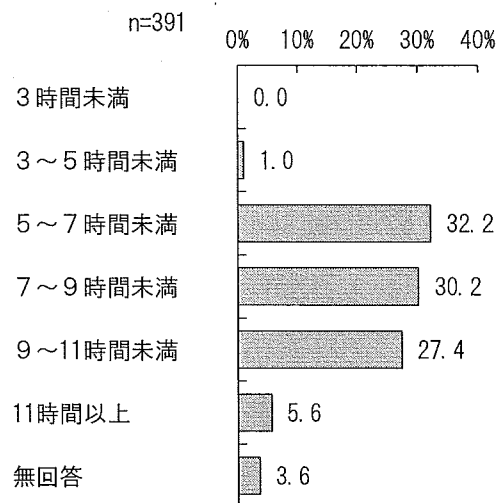
問18-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

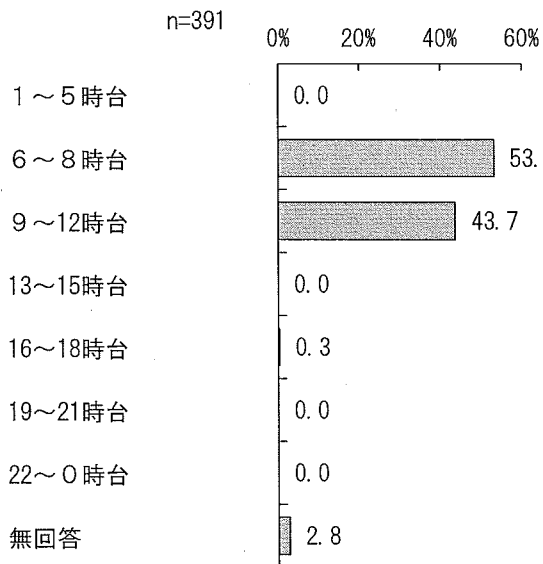
<1週当たり>



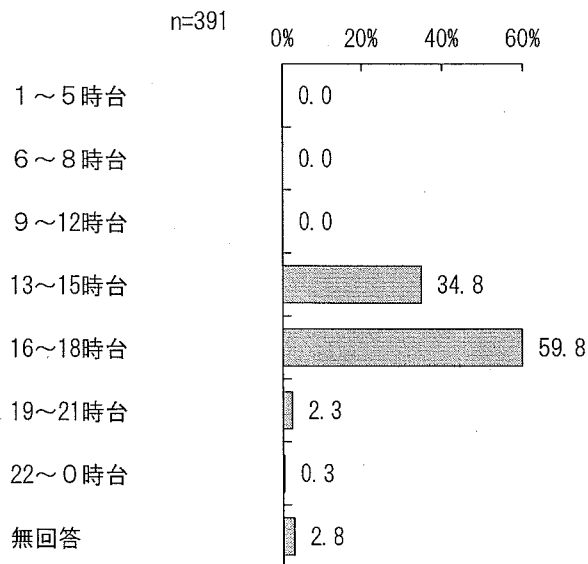
<1日当たり>



<開始時刻>



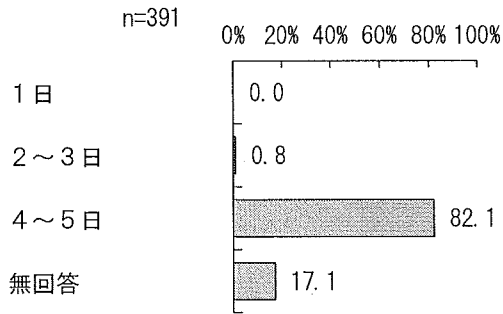
<終了時刻>



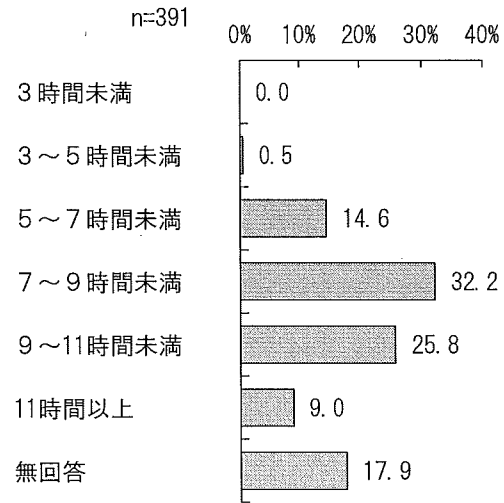
定期的にご利用している教育・保育事業の現在の1週あたりは、「1日」が0.3%、「2～3日」が1.3%、「4～5日」が95.7%となっています。1日あたりは、「5～7時間未満」が32.2%と最も多く、次いで「7～9時間未満」が30.2%、「9～11時間未満」が27.4%などとなっています。開始時刻は、「6～8時台」が53.2%と最も多く、次いで「9～12時台」が43.7%、「16～18時台」が0.3%となっています。終了時刻は、「16～18時台」が59.8%と最も多く、次いで「13～15時台」が34.8%、「19～21時台」が2.3%などとなっています。

(2) 希望

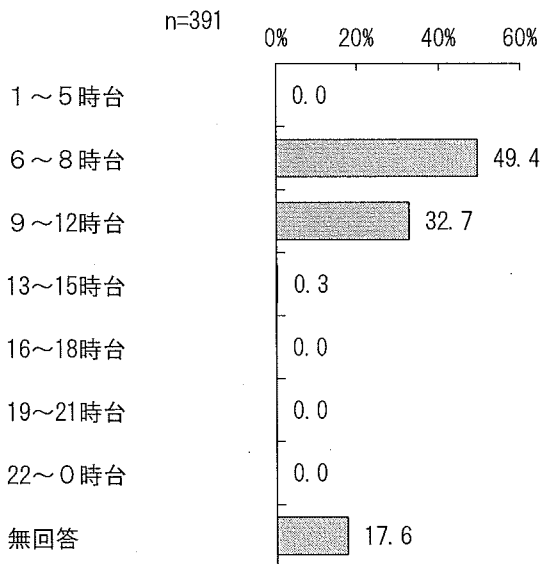
<1週当たり>



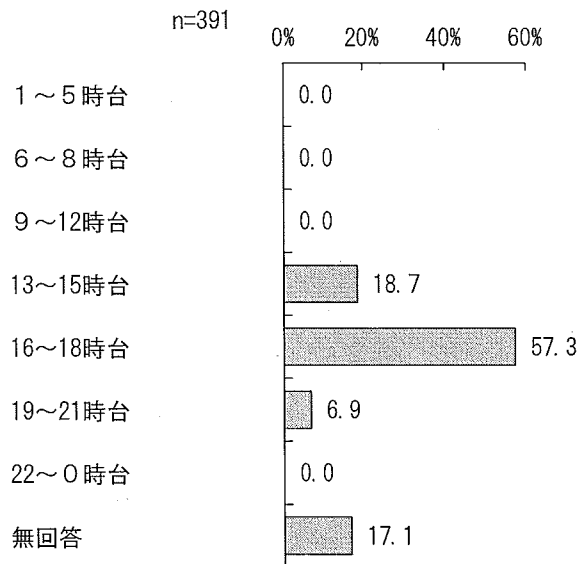
<1日当たり>



<開始時刻>



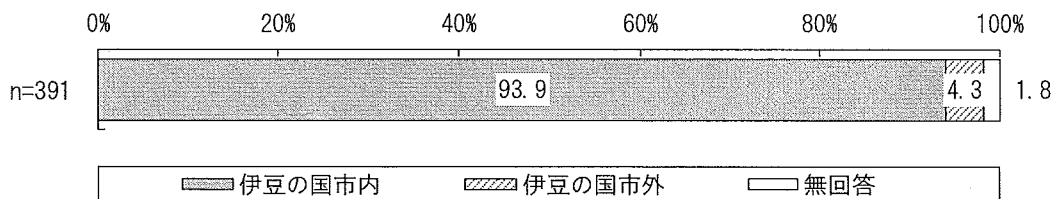
<終了時刻>



希望の1週あたりは、「2~3日」が0.8%、「4~5日」が82.1%となっています。1日あたりは、「7~9時間未満」が32.2%と最も多く、次いで「9~11時間未満」が25.8%、「5~7時間未満」が14.6%などとなっています。開始時刻は、「6~8時台」が49.4%と最も多く、次いで「9~12時台」が32.7%、「13~15時台」が0.3%となっています。終了時刻は、「16~18時台」が57.3%と最も多く、次いで「13~15時台」が18.7%、「19~21時台」が6.9%などとなっています。

#### 4. 現在利用している教育・保育事業の実施場所

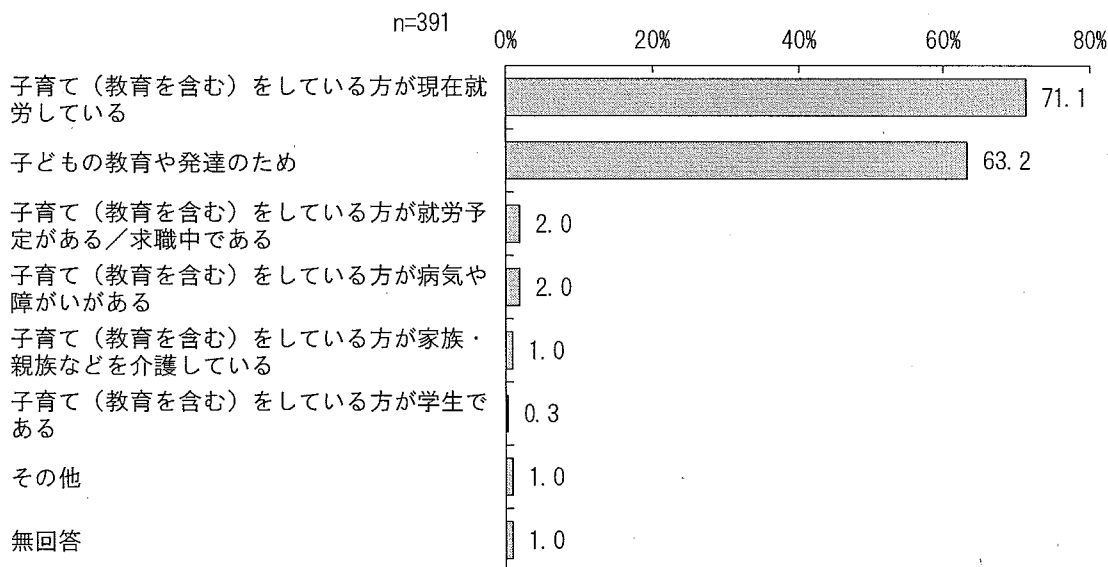
問18-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。



現在利用している教育・保育事業の実施場所は、「伊豆の国市内」が93.9%、「伊豆の国市外」が4.3%となっています。

#### 5. 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由

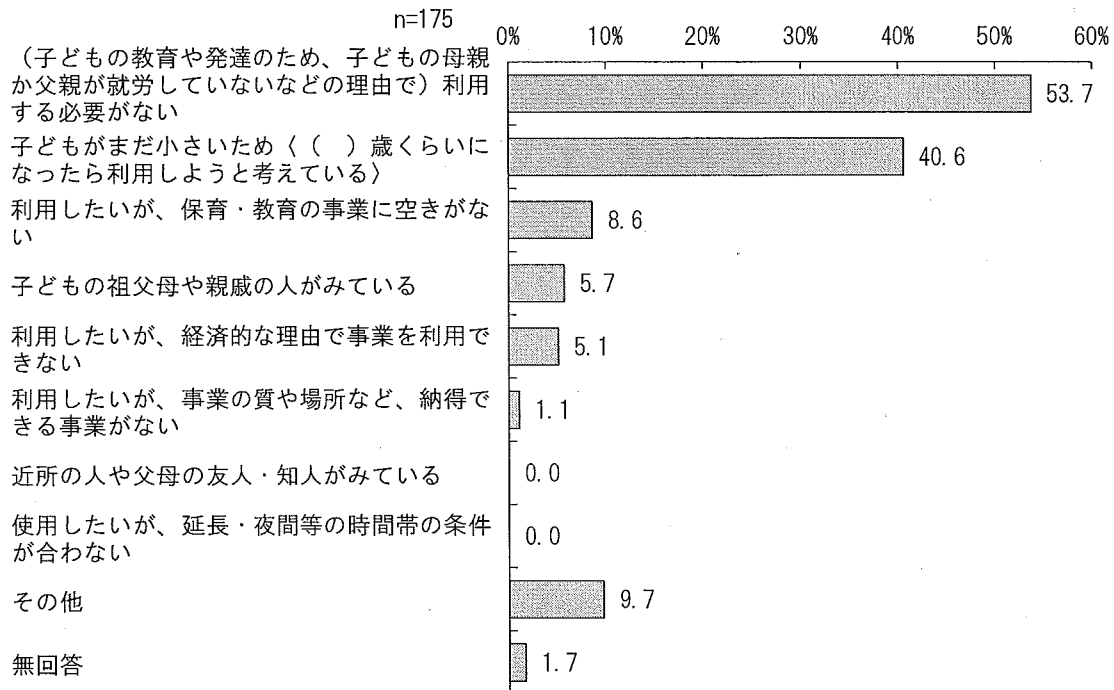
問18-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。



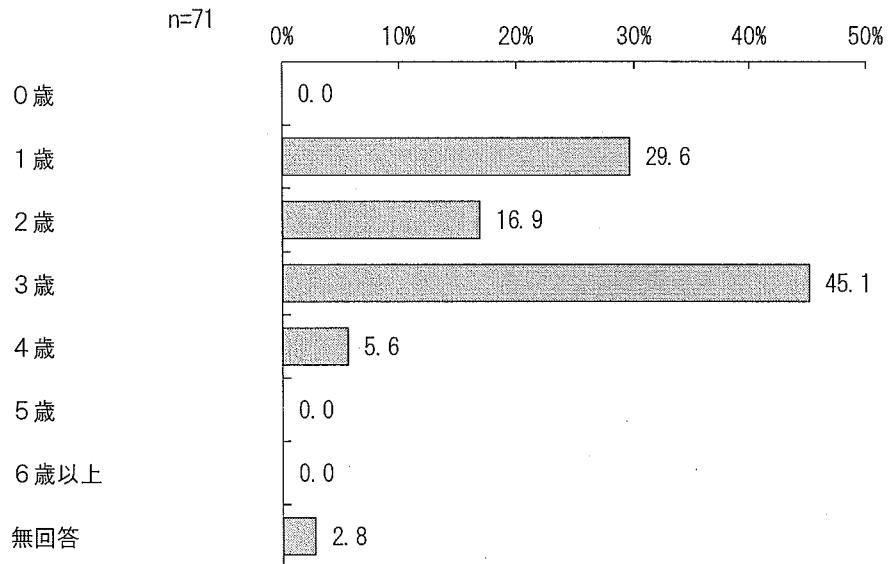
平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が71.1%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が63.2%、「子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である」と「子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある」が2.0%などとなっています。

6. 定期的に教育・保育事業を利用していない理由

問18-5 問18で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は  
何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。



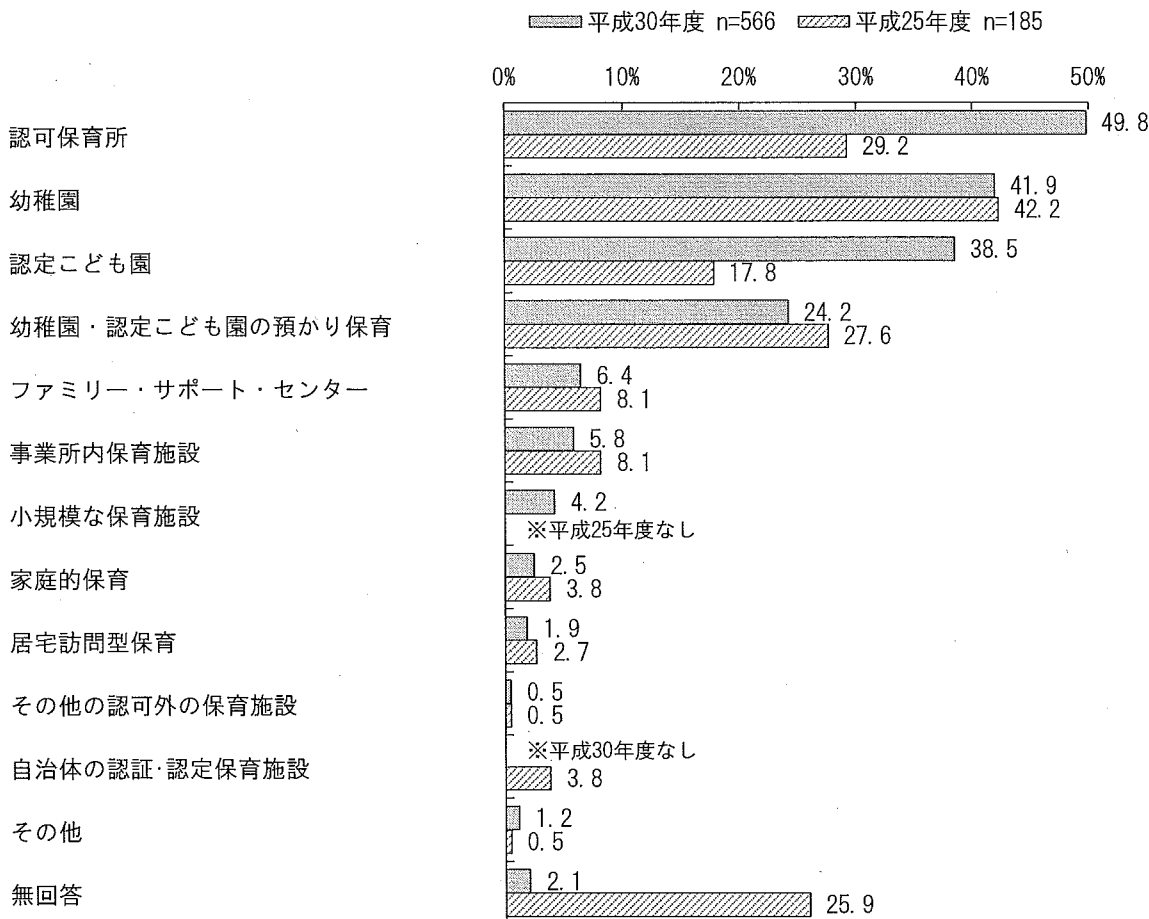
<子どもが( )歳くらいになったら利用したい>



定期的に教育・保育事業を利用していない理由は、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が53.7%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている」が40.6%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が8.6%などとなっています。子どもが( )歳くらいになったら利用したいは、「3歳」が45.1%と最も多く、次いで「1歳」が29.6%、「2歳」が16.9%などとなっています。

## 7. 定期的に利用したい教育・保育事業

問19 すべての方に向かってあります。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

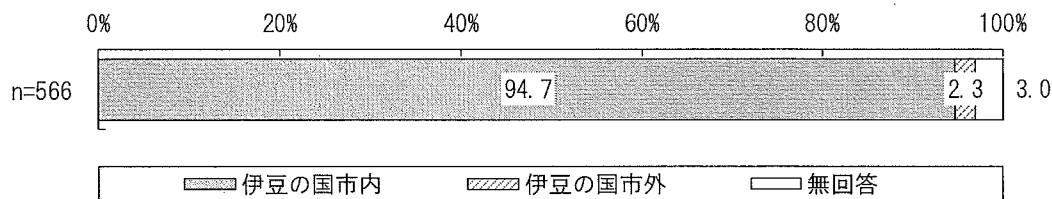


※平成25年度は定期的な教育・保育事業を利用していない人が回答対象者です。

定期的に利用したい教育・保育事業は、「認可保育所」が49.8%と最も多く、次いで「幼稚園」が41.9%、「認定こども園」が38.5%などとなっています。

## 8. 教育・保育事業を利用したい場所

問19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

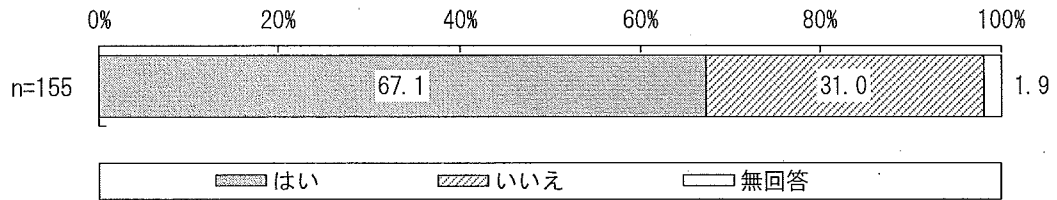


教育・保育事業を利用したい場所は、「伊豆の国市内」が94.7%、「伊豆の国市外」が2.3%となっています。



### 9. 幼稚園の利用を強く希望するか

問19-2 問19で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

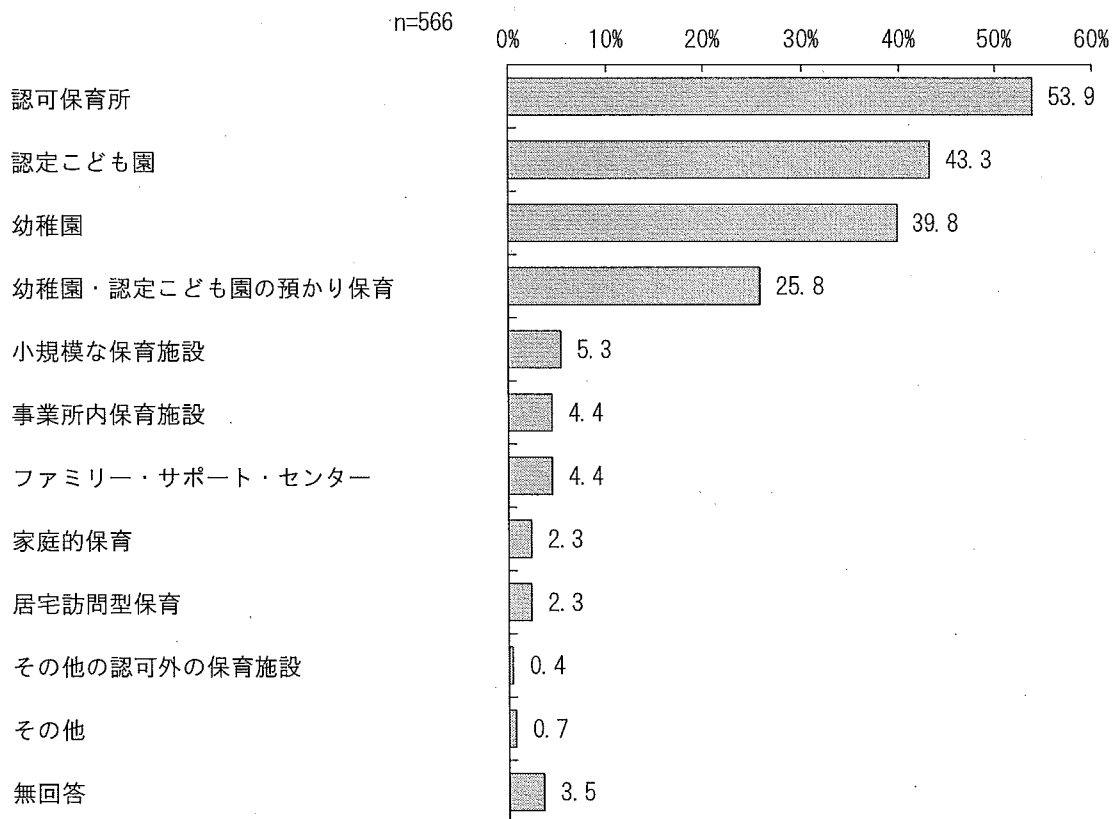


幼稚園の利用を強く希望するかは、「はい」が67.1%、「いいえ」が31.0%となっています。

### 10. 幼児教育・保育の無償化が実施された場合に定期的に利用したい教育・保育事業

問20 2019年10月から認可、認可外にかかわらず3歳～5歳はすべてのお子さん、0～2歳は住民税非課税世帯のお子さんを対象に幼児教育・保育の無償化が実施されることが国では検討されています。

無償化が実施された場合、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

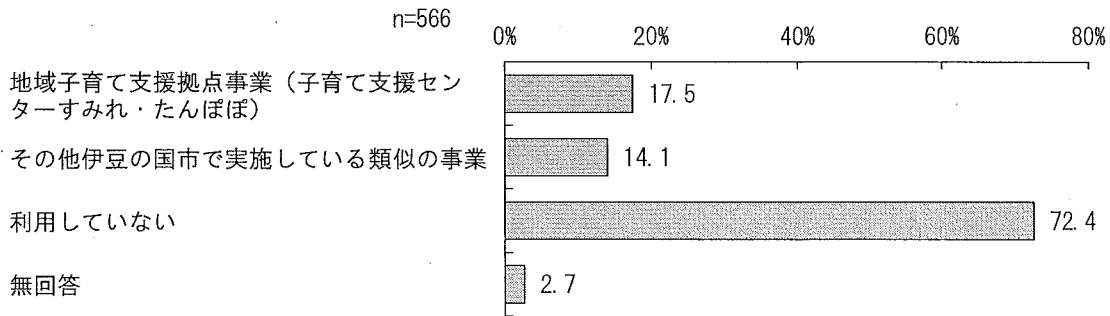


幼児教育・保育の無償化が実施された場合に定期的に利用したい教育・保育事業は、「認可保育所」が53.9%と最も多く、次いで「認定こども園」が43.3%、「幼稚園」が39.8%などとなっています。

## 地域の子育て支援事業の利用状況について

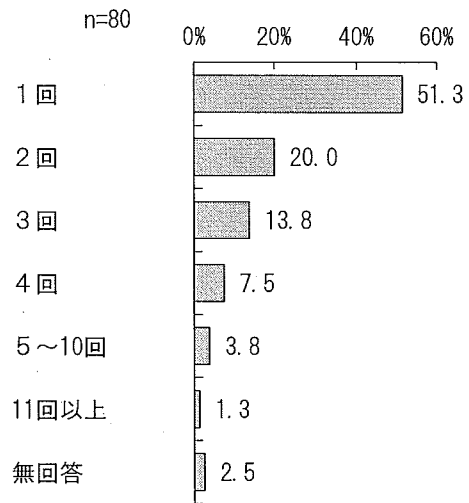
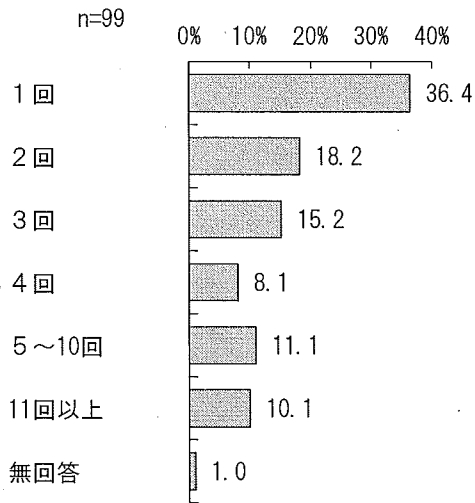
### 1. 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問21 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（伊豆の国市には、子育て支援センターすみれ・たんぽぽがあります）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。



#### <地域子育て支援拠点事業1ヶ月当たり>

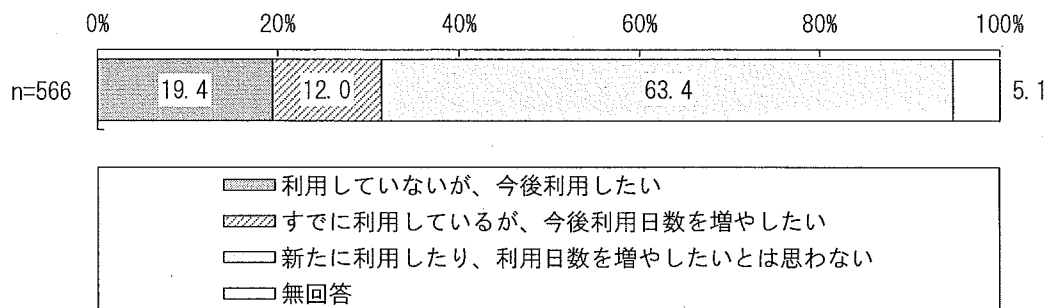
#### <その他類似の事業1ヶ月当たり>



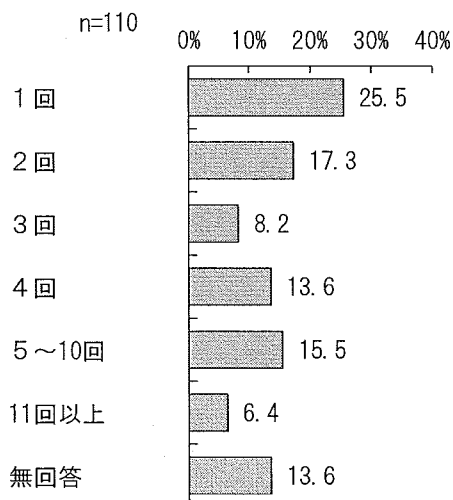
地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターすみれ・たんぽぽ）」が17.5%と最も多く、次いで「その他伊豆の国市で実施している類似の事業」が14.1%となっています。また、「利用していない」が72.4%となっています。地域子育て支援拠点事業1ヶ月あたりは、「1回」が36.4%と最も多く、次いで「2回」が18.2%、「3回」が15.2%などとなっています。その他類似の事業1ヶ月あたりは、「1回」が51.3%と最も多く、次いで「2回」が20.0%、「3回」が13.8%などとなっています。

## 2. 地域子育て支援拠点事業の利用希望

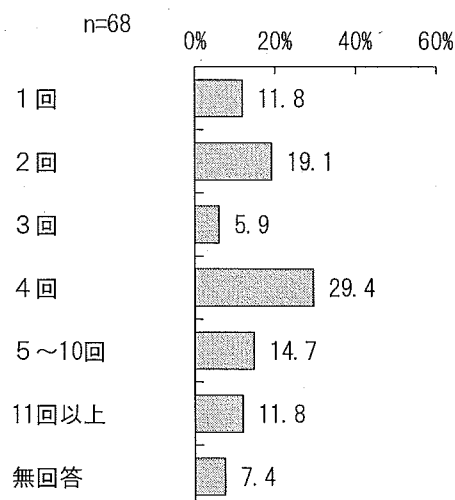
問22 問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。



### <新規利用1ヶ月あたり>



### <追加利用1ヶ月あたり>

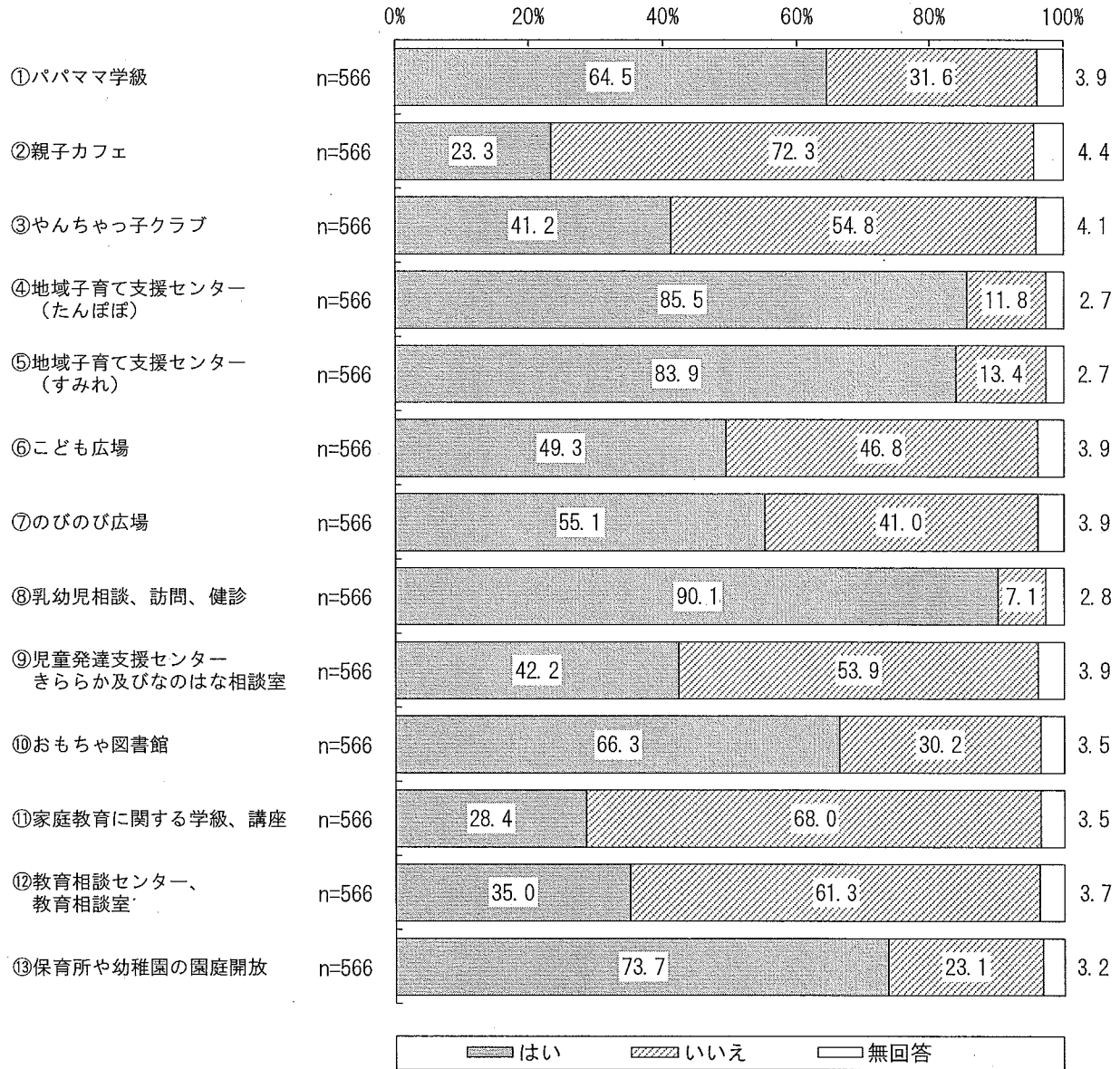


地域子育て支援拠点事業の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が19.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が12.0%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が63.4%となっています。新規利用1ヶ月あたりは、「1回」が25.5%と最も多く、次いで「2回」が17.3%、「5～10回」が15.5%などとなっています。追加利用1ヶ月あたりは、「4回」が29.4%と最も多く、次いで「2回」が19.1%、「5～10回」が14.7%などとなっています。

### 3. 各事業の認知状況・利用状況・利用希望

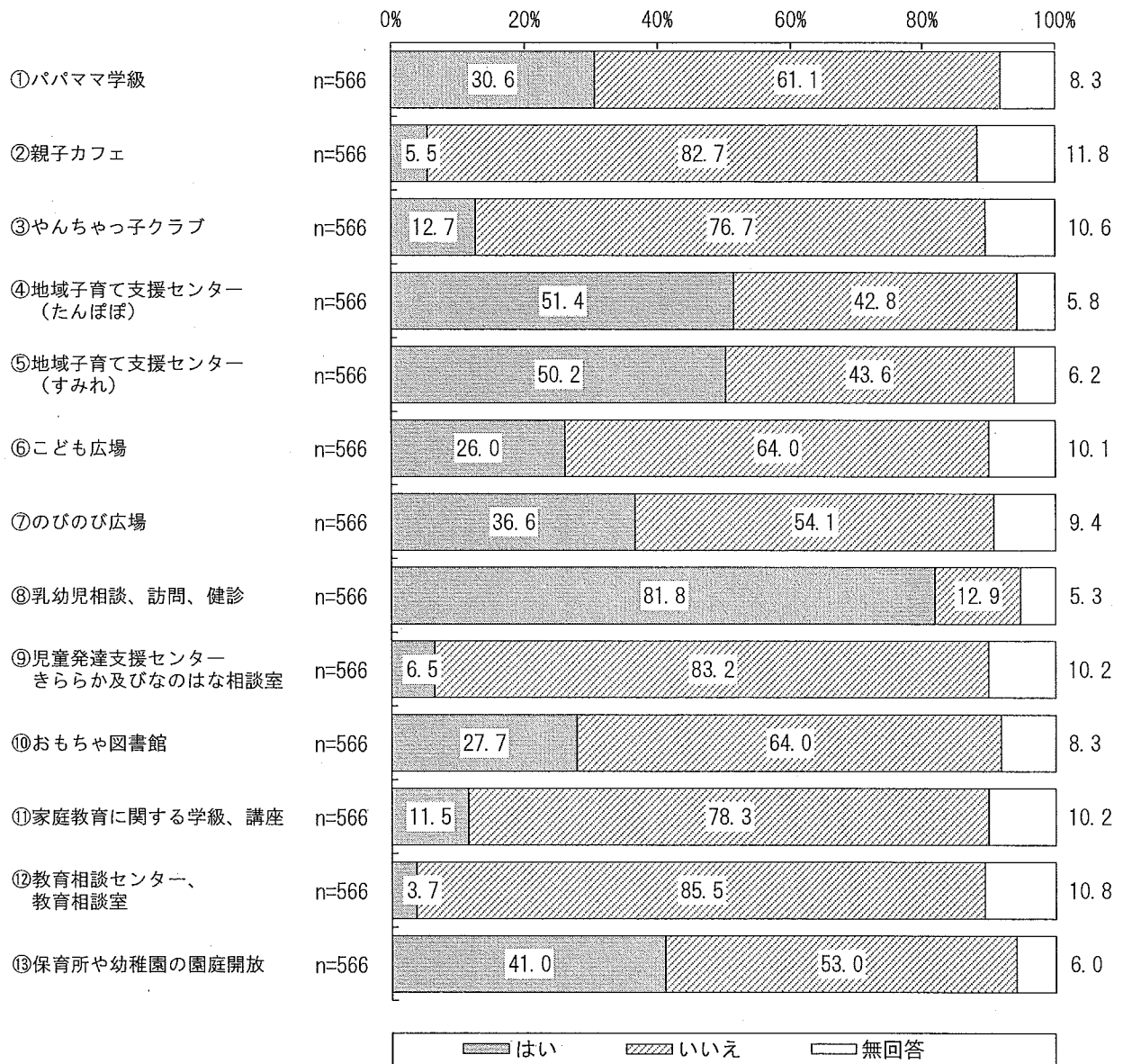
問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

#### < A 認知状況 >



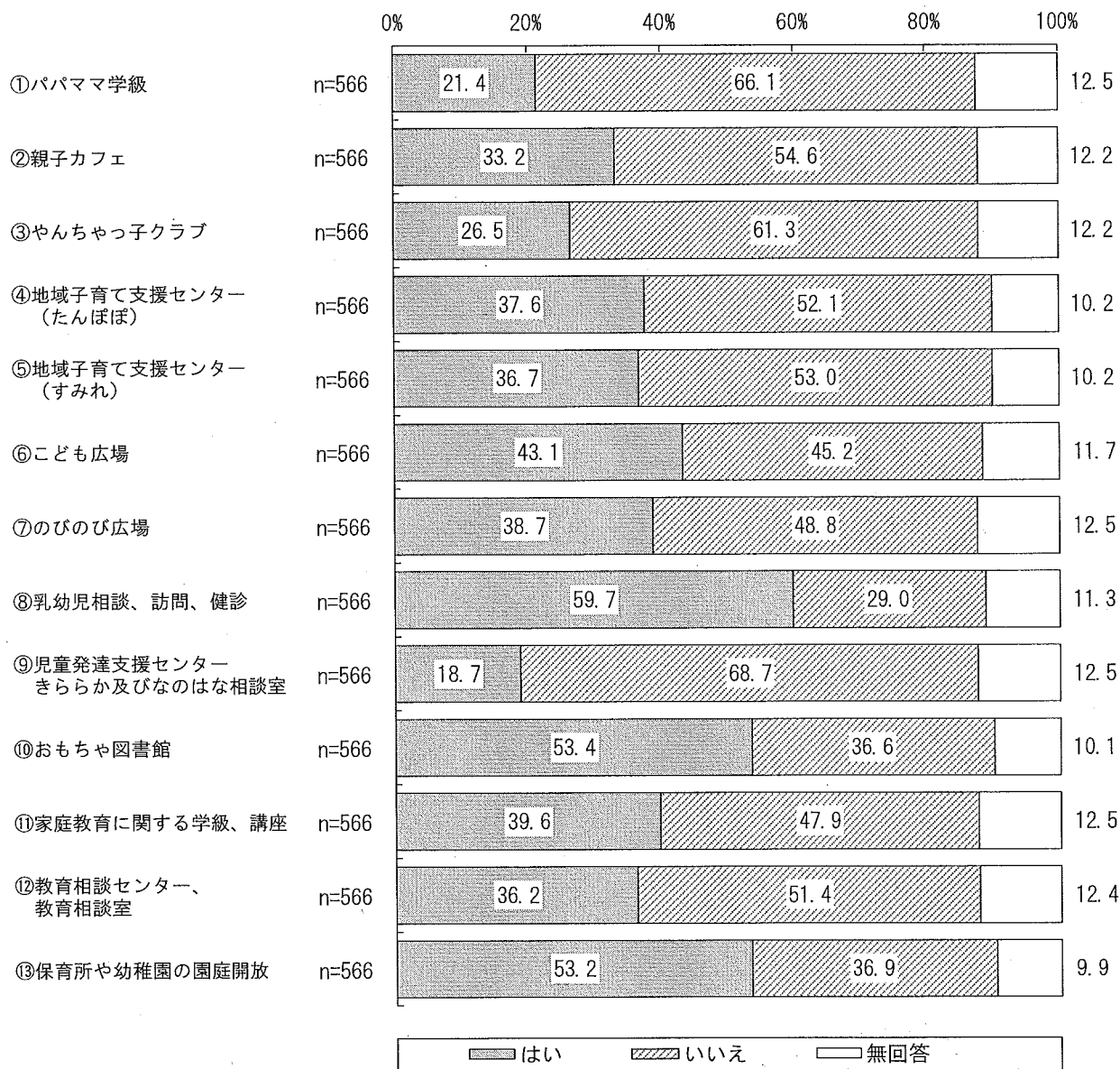
各事業の認知状況の「はい」は、“⑧乳幼児相談、訪問、健診”で90.1%と最も多く、次いで“④地域子育て支援センター (たんぽぽ)”で85.5%、“⑤地域子育て支援センター (すみれ)”で83.9%などとなっています。

< B 利用状況 >



利用状況の「はい」は、“⑧乳幼児相談、訪問、健診”で81.8%と最も多く、次いで“④地域子育て支援センター (たんぼぼ)”で51.4%、“⑤地域子育て支援センター (すみれ)”で50.2%などとなっています。

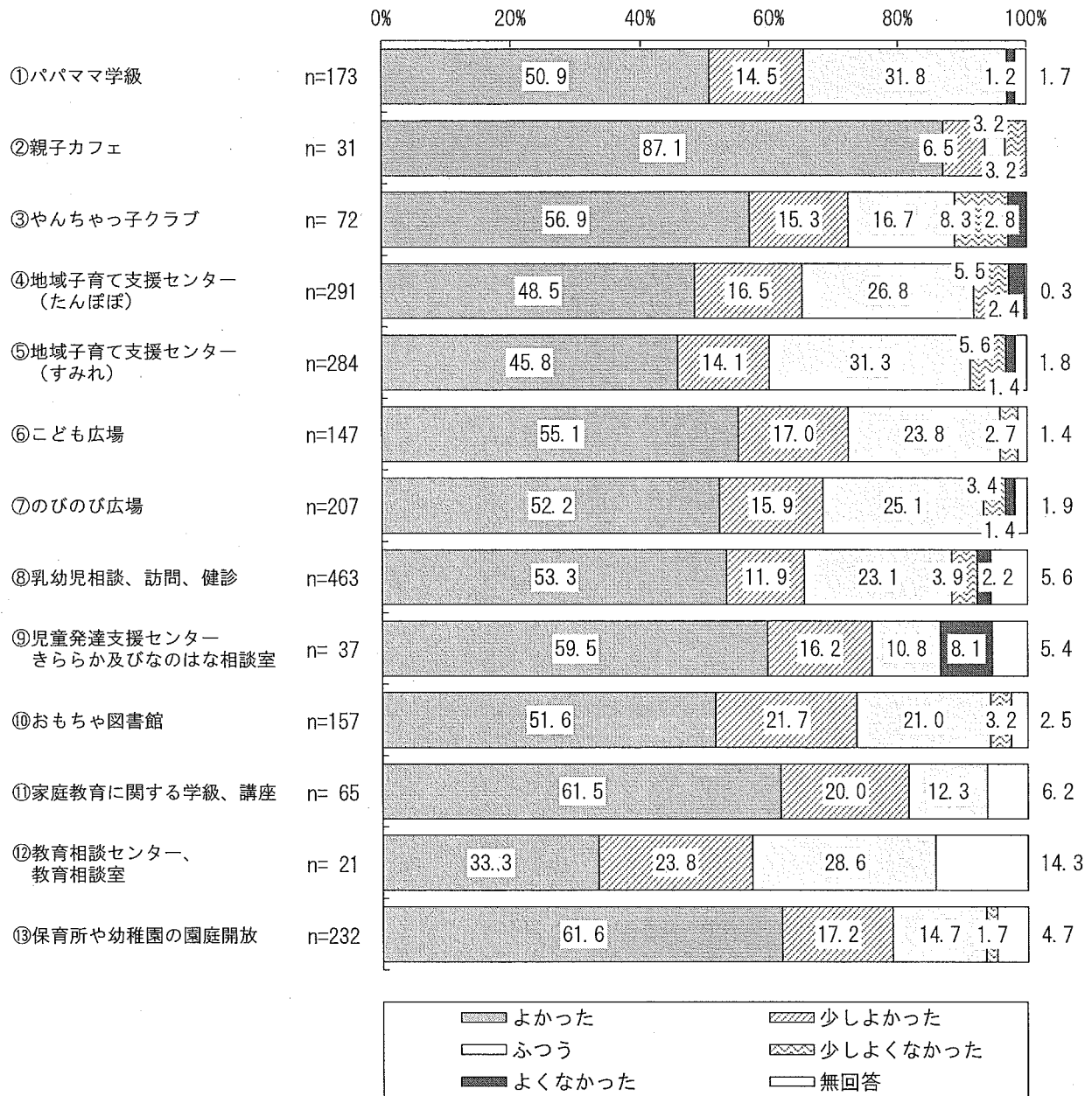
< C 利用希望 >



利用希望の「はい」は、“⑧乳幼児相談、訪問、健診”で59.7%と最も多く、次いで“⑩おもちゃ図書館”で53.4%、“⑬保育所や幼稚園の園庭開放”で53.2%などとなっています。

### 4. 利用した事業の満足度

問23-1 問23で利用したことがあると回答した方にうかがいます。①～⑬の事業を利用してみていかがでしたか。(利用したことがあるサービスのみ、当てはまる番号に○を1つずつ)



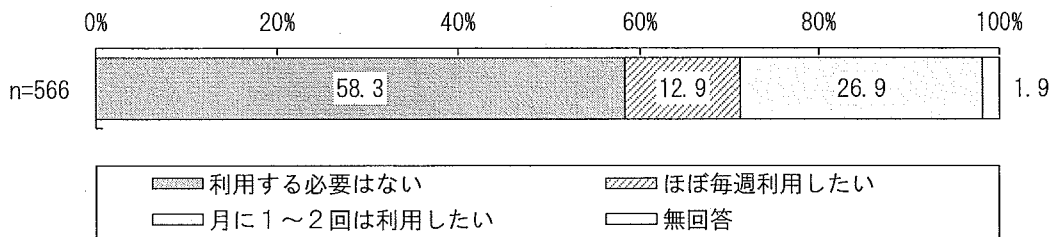
利用した事業の満足度の「よかった」は、「②親子カフェ」で87.1%と最も多く、次いで「⑬保育所や幼稚園の園庭開放」で61.6%、「⑪家庭教育に関する学級、講座」で61.5%などとなっています。

## 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

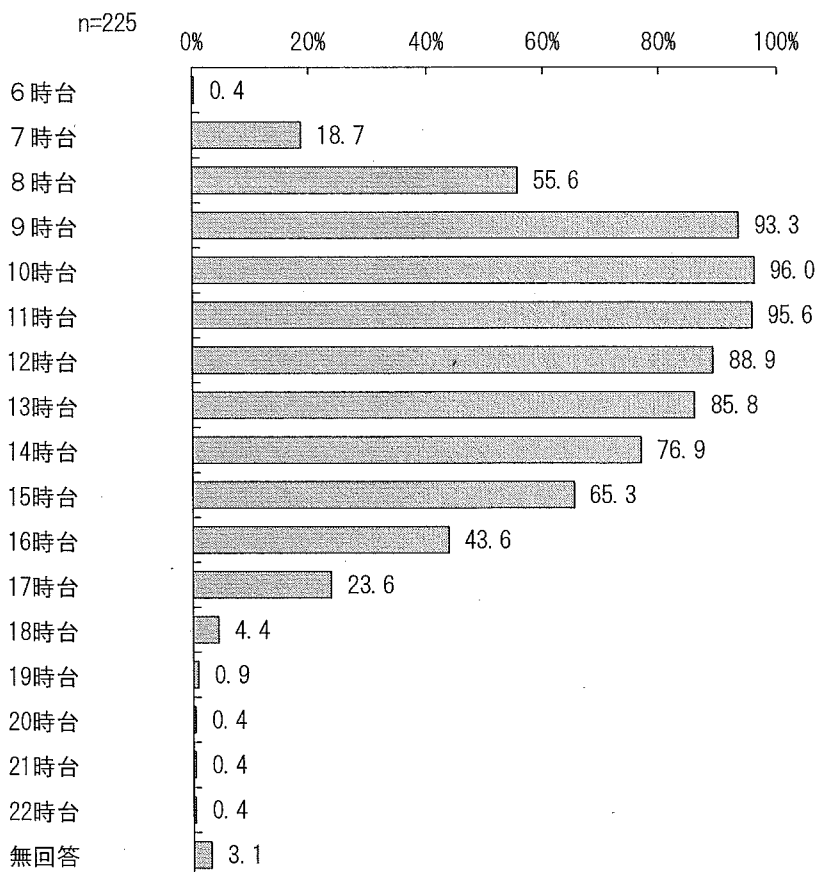
### 1. 定期的な教育・保育事業の利用希望

問24 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

#### (1) 土曜日



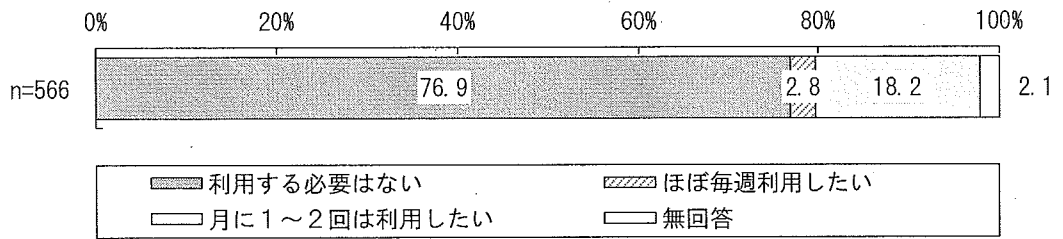
#### <利用したい時間帯>



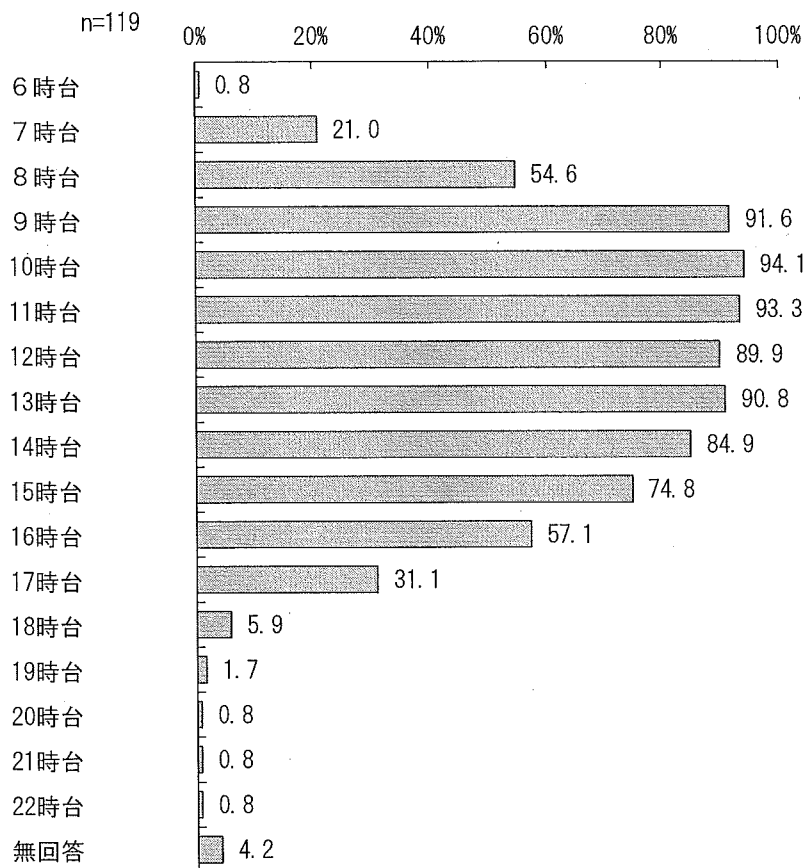
土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が58.3%、「ほぼ毎週利用したい」が12.9%、「月に1～2回は利用したい」が26.9%となっています。利用したい時間帯は、「10時台」が96.0%と最も多くなっています。



(2) 日曜・祝日



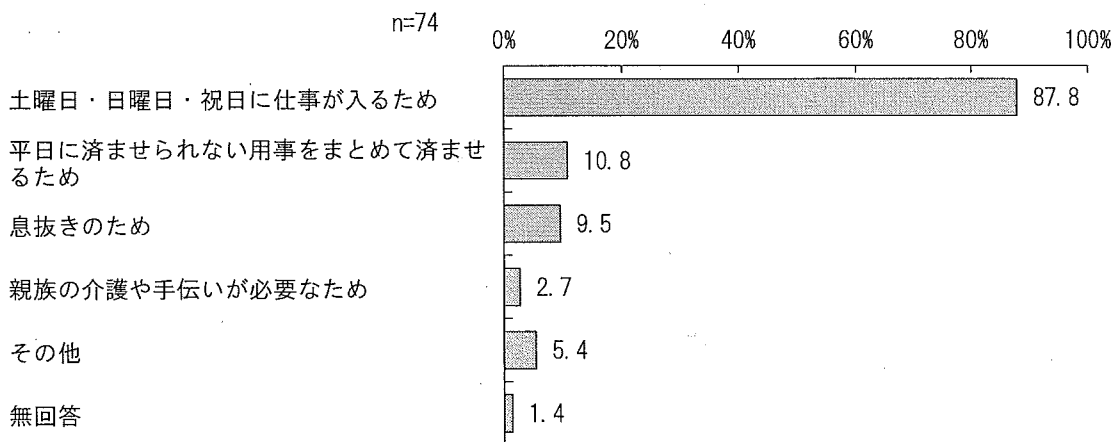
<利用したい時間帯>



日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が76.9%、「ほぼ毎週利用したい」が2.8%、「月に1~2回は利用したい」が18.2%となっています。利用したい時間帯は、「10時台」が94.1%と最も多くなっています。

## 2. 定期的な教育・保育事業をほぼ毎週利用したい理由

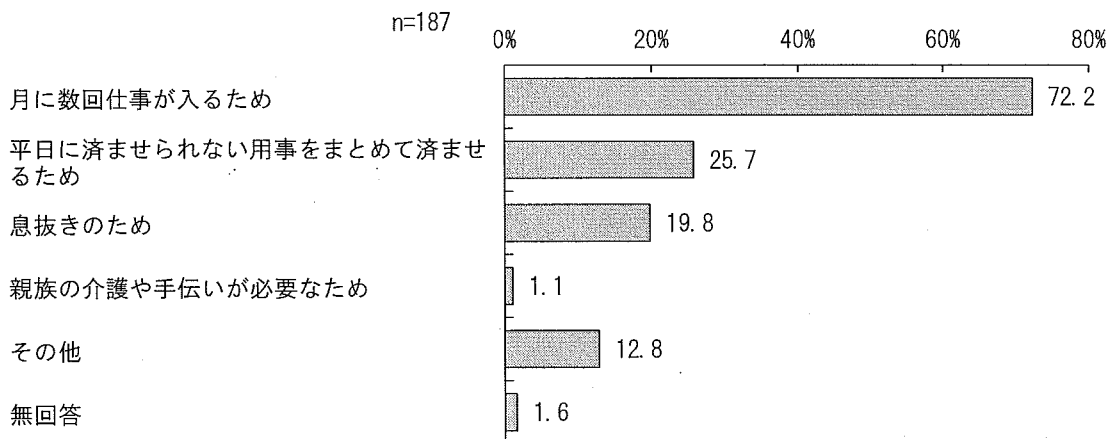
問24-1 問24の(1)または(2)で、「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



定期的な教育・保育事業をほぼ毎週利用したい理由は、「土曜日・日曜日・祝日に仕事が入るため」が87.8%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が10.8%、「息抜きのため」が9.5%などとなっています。

## 3. 定期的な教育・保育事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由

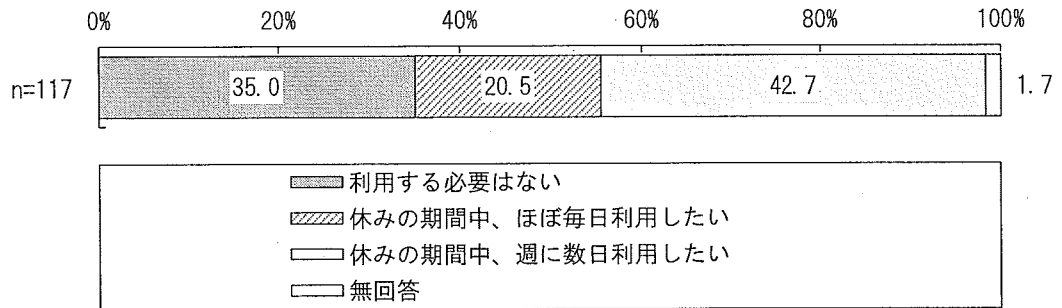
問24-2 問24の(1)または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



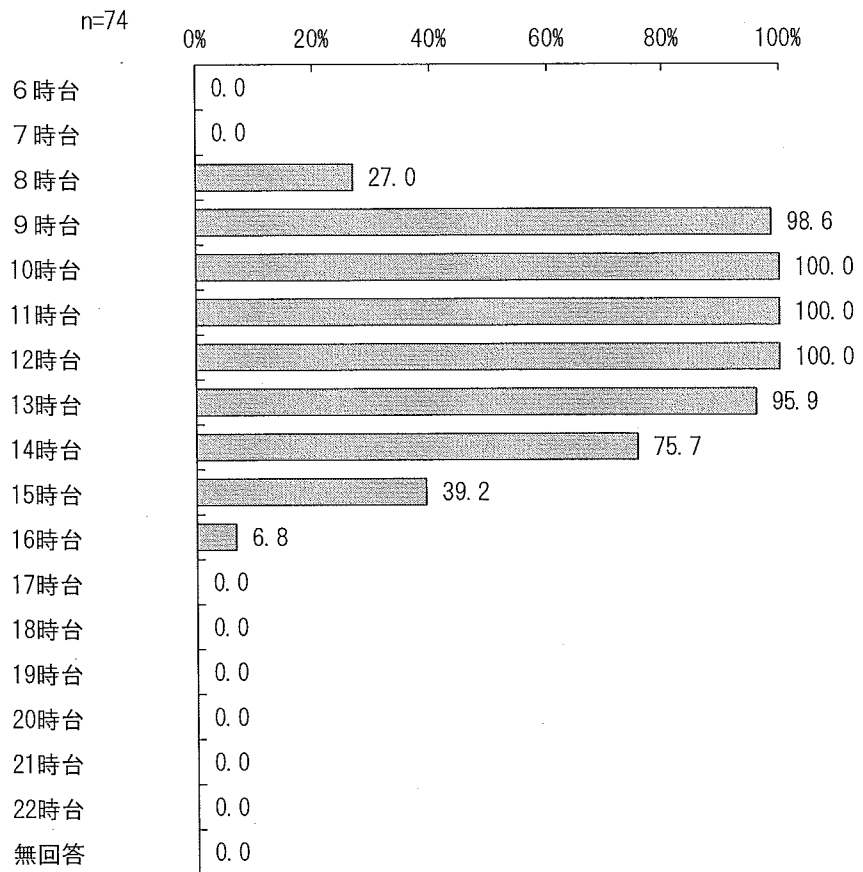
定期的な教育・保育事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が72.2%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が25.7%、「息抜きのため」が19.8%などとなっています。

4. 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

問25 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



<利用したい時間帯>

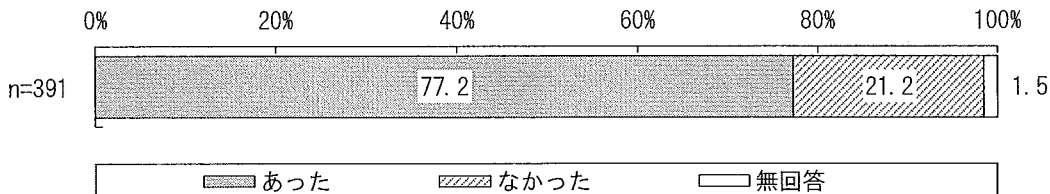


長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が35.0%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が20.5%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が42.7%となっています。利用したい時間帯は、「10時台」から「12時台」が100.0%と最も多くなっています。

## 病気の際の対応について

### 1. 病気等で通常事業が利用できなかったことの有無

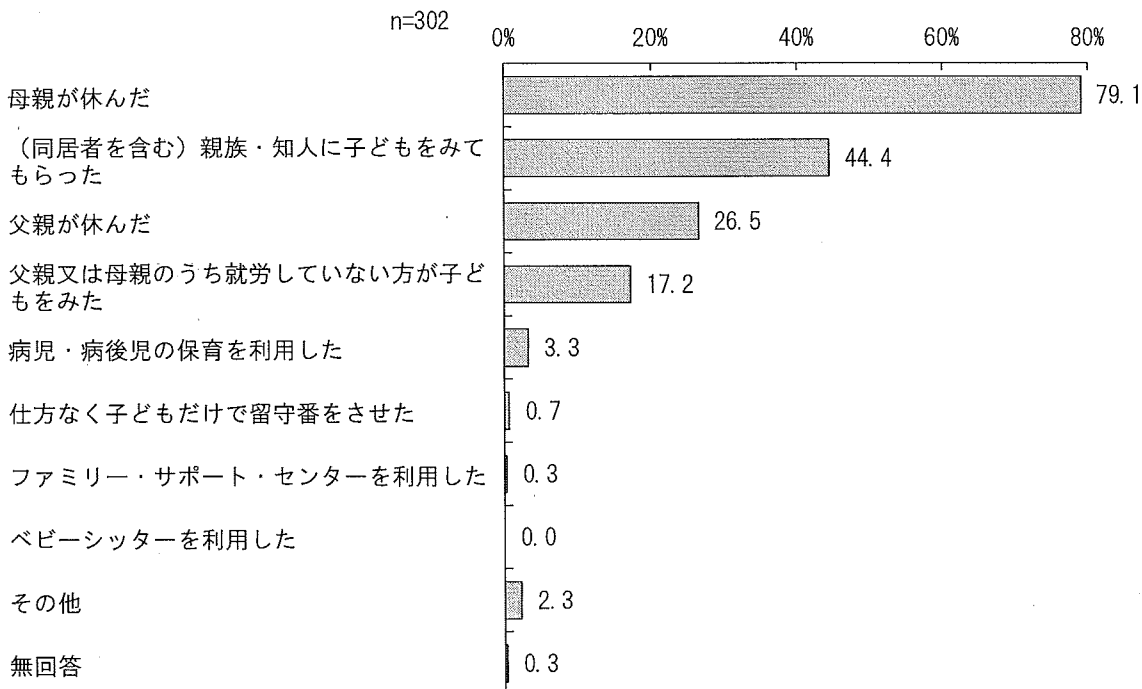
問26 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問18で1. に○をつけた方）にうかがいます。利用されていない方は、問27へお進みください。  
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の仕事が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



病気等で通常事業が利用できなかったことの有無は、「あった」が77.2%、「なかった」が21.2%となっています。

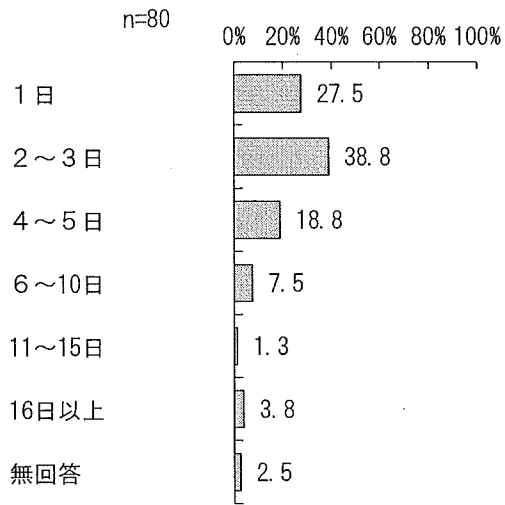
### 2. 病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法

問26-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

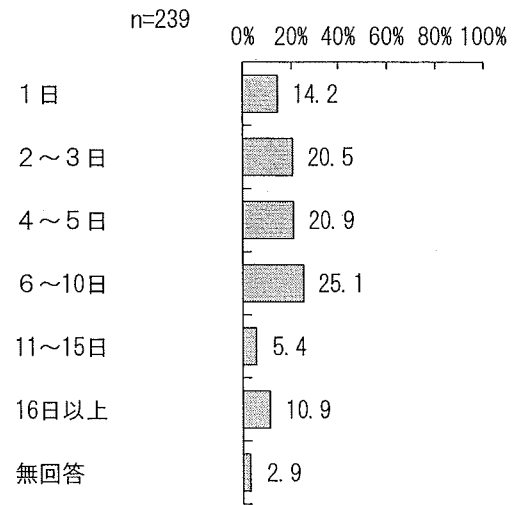


病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が79.1%と最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が44.4%、「父親が休んだ」が26.5%などとなっています。

<父親が休んだ>

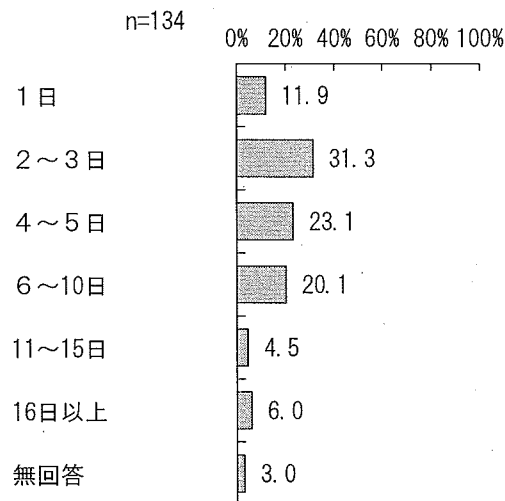


<母親が休んだ>

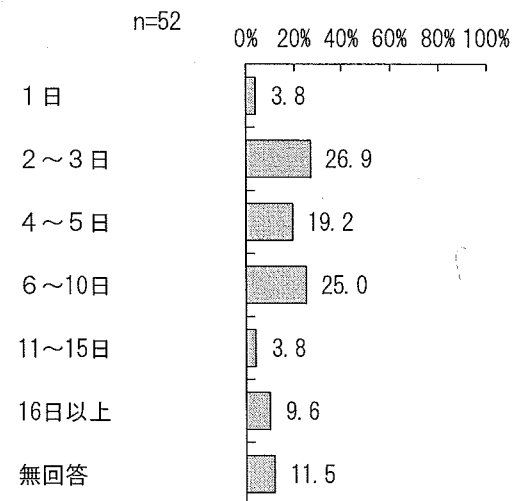


父親が休んだは、「2～3日」が38.8%と最も多く、次いで「1日」が27.5%、「4～5日」が18.8%などとなっています。母親が休んだは、「6～10日」が25.1%と最も多く、次いで「4～5日」が20.9%、「2～3日」が20.5%などとなっています。

<親族・知人に子どもをみてもらった>



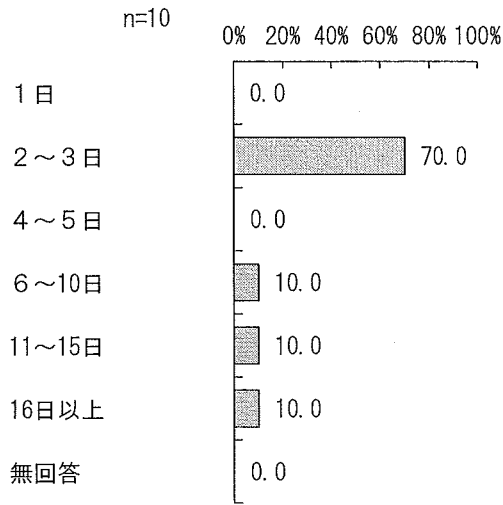
<就労していない方が子どもをみた>



親族・知人に子どもをみてもらったは、「2～3日」が31.3%と最も多く、次いで「4～5日」が23.1%、「6～10日」が20.1%などとなっています。就労していない方が子どもをみたは、「2～3日」が26.9%と最も多く、次いで「6～10日」が25.0%、「4～5日」が19.2%などとなっています。

<病児・病後児の保育を利用した>

<ベビーシッターを利用した>

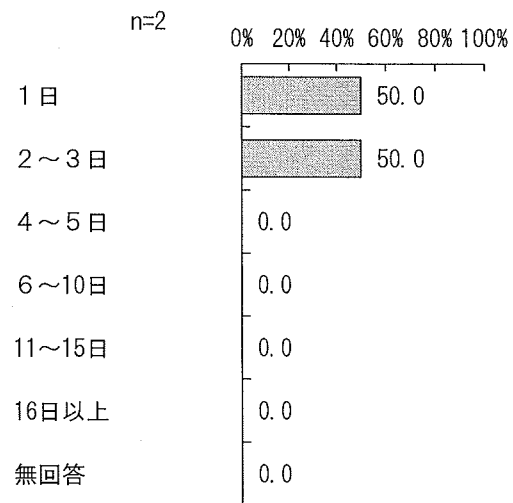
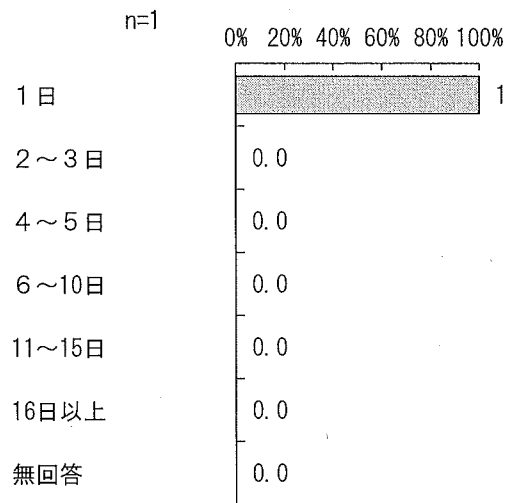


回答対象者はいませんでした。

病児・病後児の保育を利用したは、「2～3日」が70.0%と最も多く、次いで「6～10日」、「11～15日」、「16日以上」が10.0%となっています。

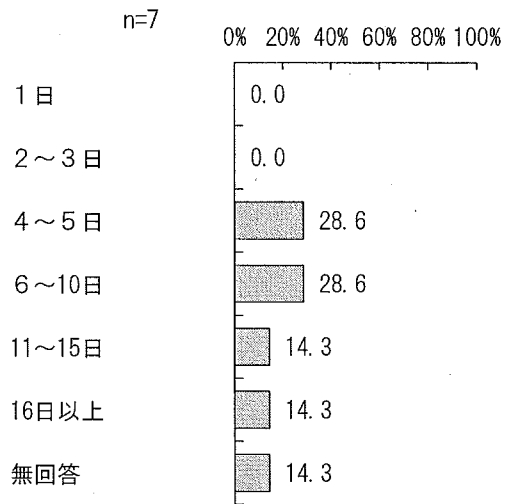
<ファミリー・サポート・センターを利用した>

<仕方なく子どもだけで留守番をさせた>



ファミリー・サポート・センターを利用したは、「1日」が100.0%となっています。仕方なく子どもだけで留守番をさせたは、「1日」と「2～3日」が50.0%となっています。

<その他>

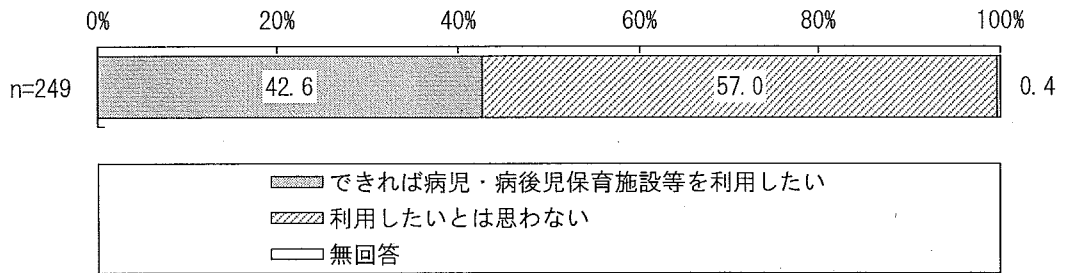


その他は、「4~5日」と「6~10日」が28.6%と最も多く、次いで「11~15日」と「16日以上」が14.3%となっています。

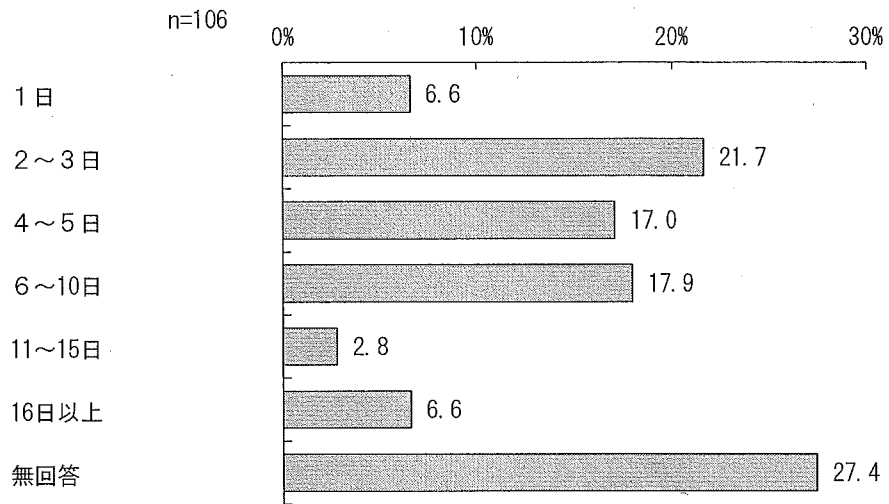
### 3. 病児・病後児保育施設等の利用希望

問26-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。  
 当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。



#### <利用希望日数>

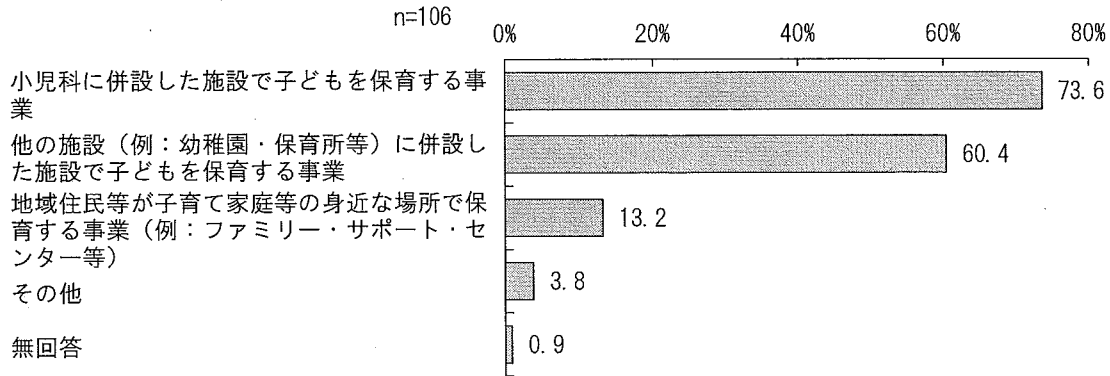


病児・病後児保育施設等の利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が42.6%、「利用したいとは思わない」が57.0%となっています。利用希望日数は、「2～3日」が21.7%と最も多く、次いで「6～10日」が17.9%、「4～5日」が17.0%などとなっています。



#### 4. 病児・病後児を預ける場合に望ましい事業形態

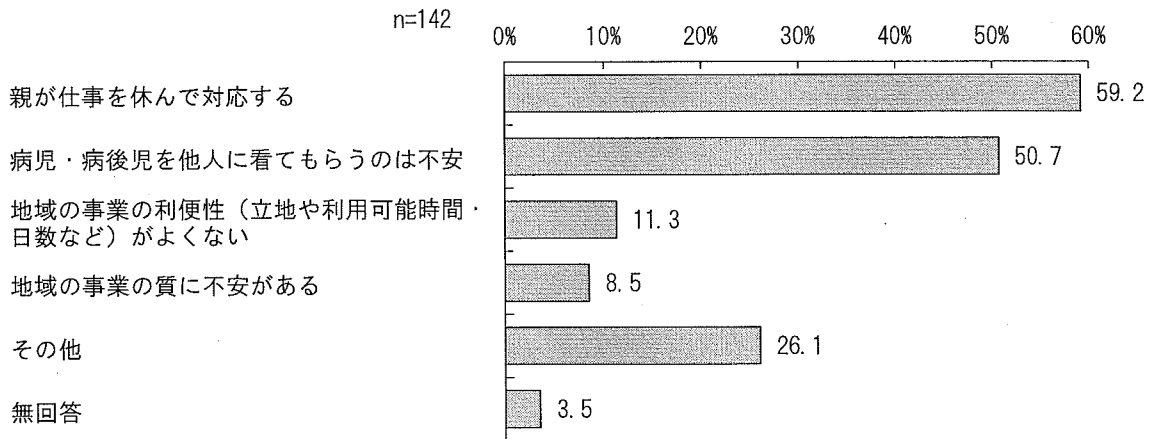
問26-3 問26-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方いかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



病児・病後児を預ける場合に望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が73.6%と最も多く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が60.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が13.2%などとなっています。

#### 5. 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由

問26-4 問26-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方いかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

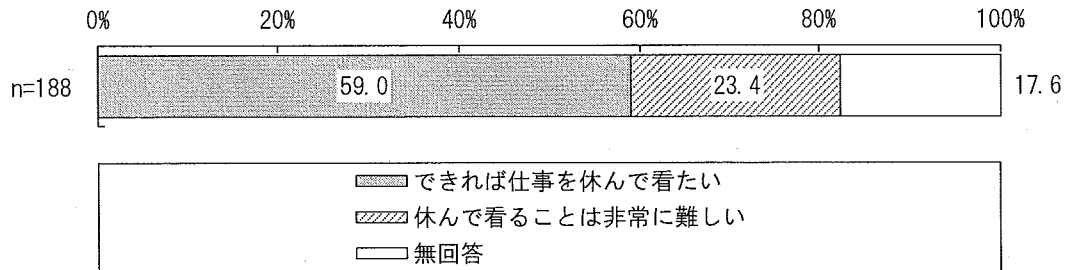


病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が59.2%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が50.7%、「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」が11.3%などとなっています。

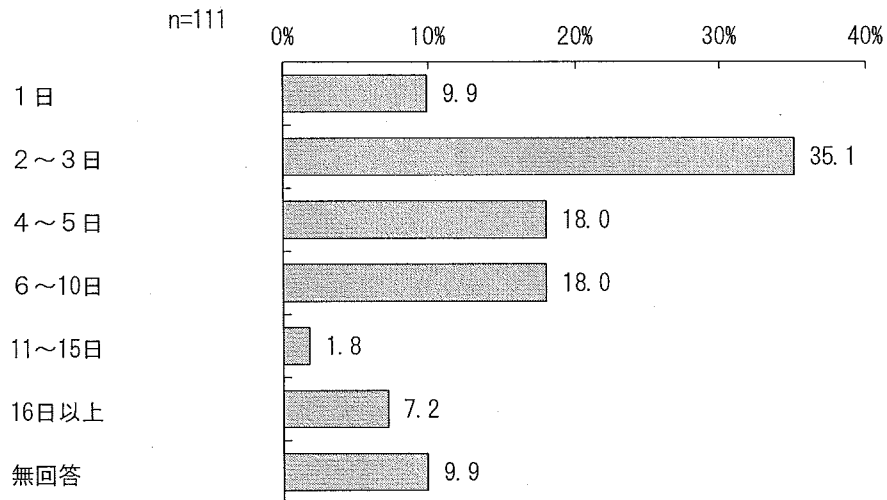
## 6. 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか

問26-1で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にかがいます。

問26-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。



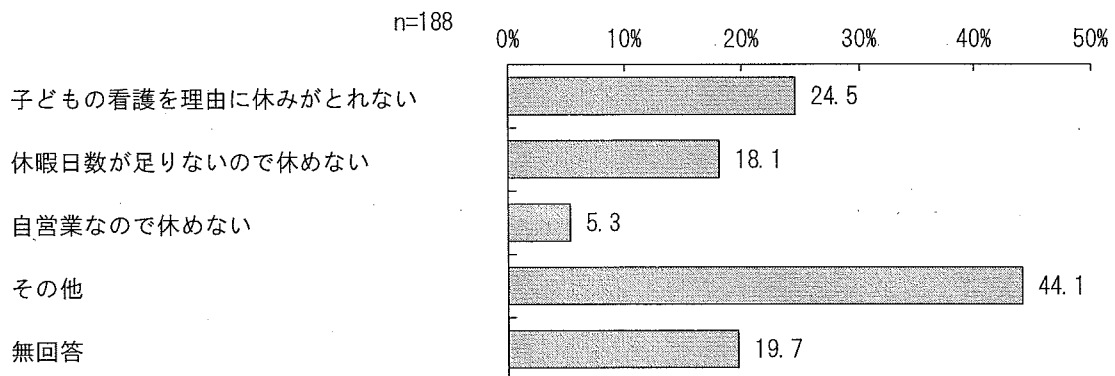
### <希望日数>



父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかは、「できれば仕事を休んで看たい」が59.0%、「休んで看することは非常に難しい」が23.4%となっています。希望日数は、「2～3日」が35.1%と最も多く、次いで「4～5日」と「6～10日」が18.0%、「1日」が9.9%などとなっています。

## 7. 母親、もしくは父親が休めなかった理由

問26-6 母親が休めなかった、もしくは父親が休めなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

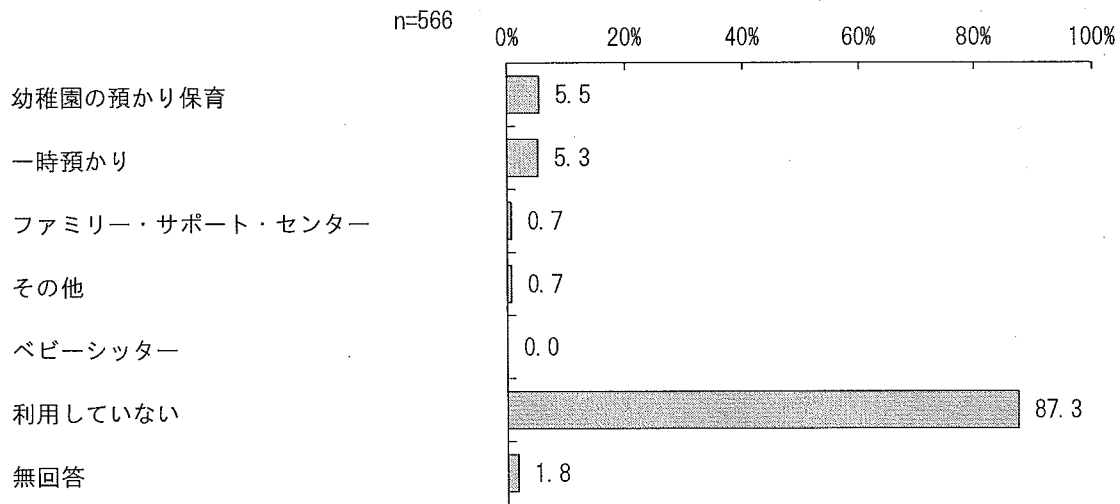


母親、もしくは父親が休めなかった理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が24.5%と最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が18.1%、「自営業なので休めない」が5.3%などとなっています。

## 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

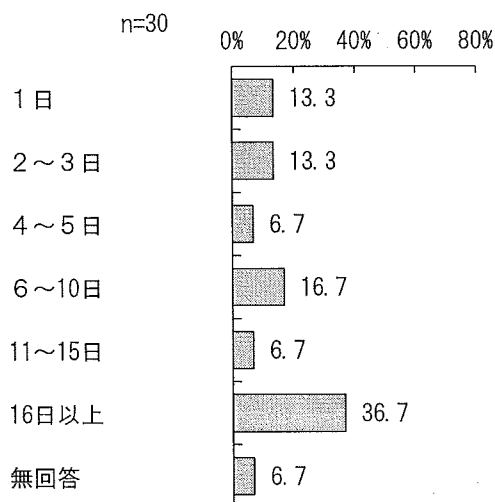
### 1. 私用、親の通院等の目的で不定期に利用している事業

問27 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不  
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる  
番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入くだ  
さい。

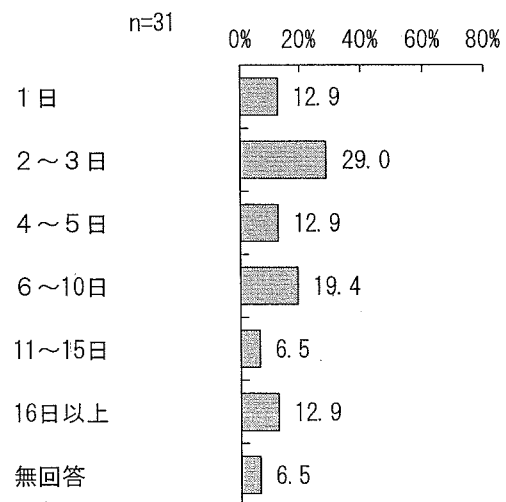


私用、親の通院等の目的で不定期に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」が5.5%と最も多く、次いで「一時預かり」が5.3%、「ファミリー・サポート・センター」が0.7%などとなっています。また、「利用していない」が87.3%となっています。

#### <一時預かり>



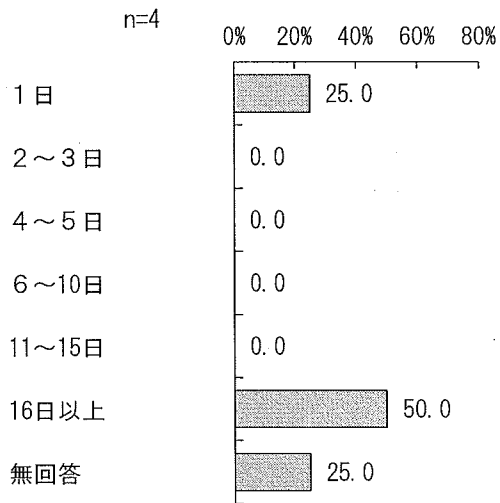
#### <幼稚園の預かり保育>



一時預かりは、「16日以上」が36.7%と最も多く、次いで「6～10日」が16.7%、「1日」と「2～3日」が13.3%などとなっています。幼稚園の預かり保育は、「2～3日」が29.0%と最も多く、次いで「6～10日」が19.4%、「1日」、「4～5日」、「16日以上」が12.9%などとなっています。

<ファミリー・サポート・センター>

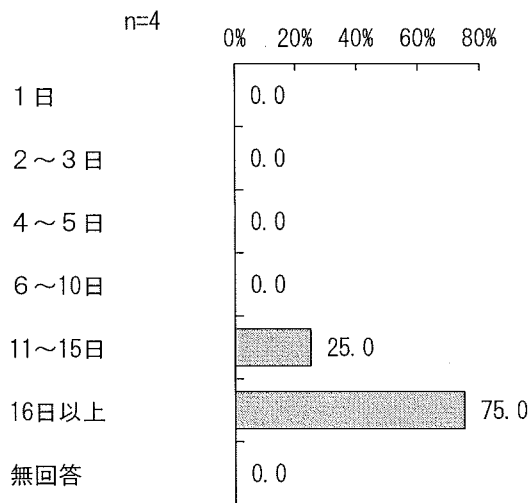
<ベビーシッター>



回答対象者はいませんでした。

ファミリー・サポート・センターは、「16日以上」が50.0%と最も多く、次いで「1日」が25.0%となっています。

<その他>

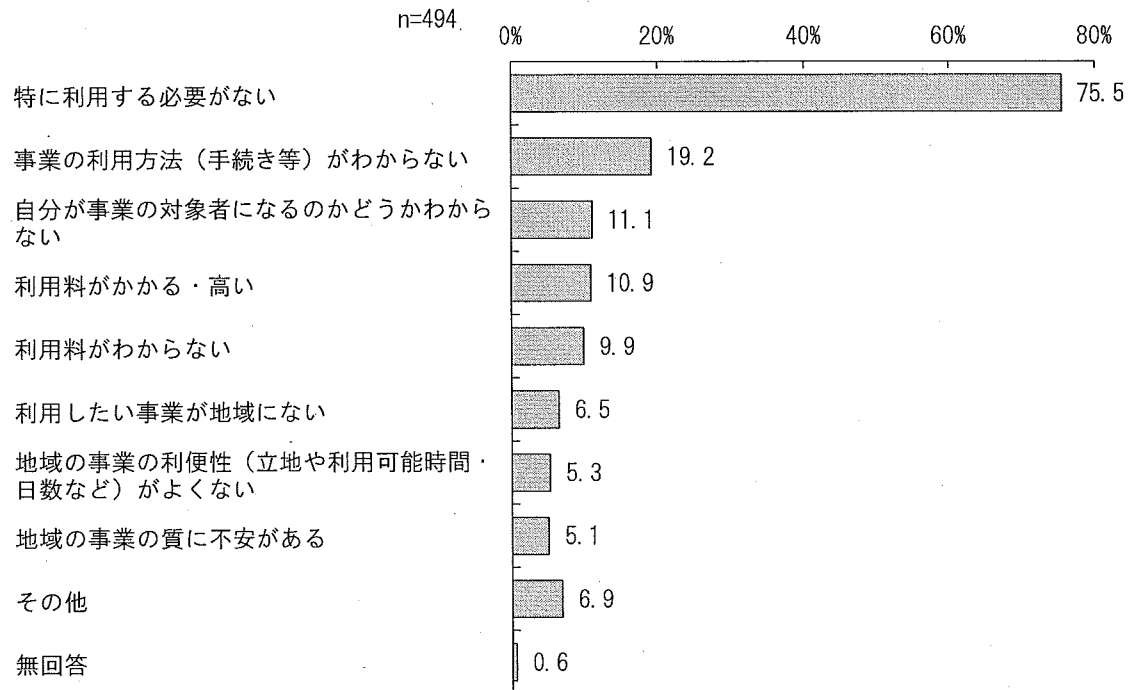


その他は、「16日以上」が75.0%と最も多く、次いで「11~15日」が25.0%となっています。

## 2. 私用、親の通院等の目的で不定期に事業を利用していない理由

問27で「6. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

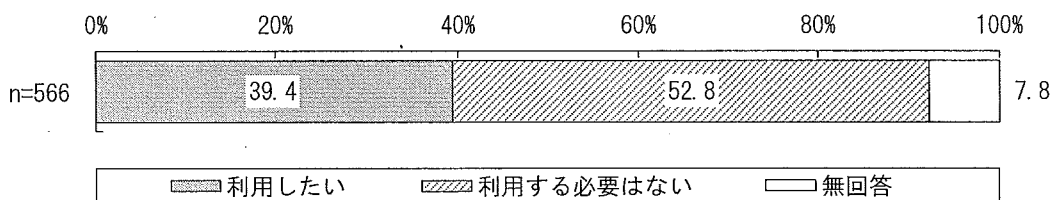
問27-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



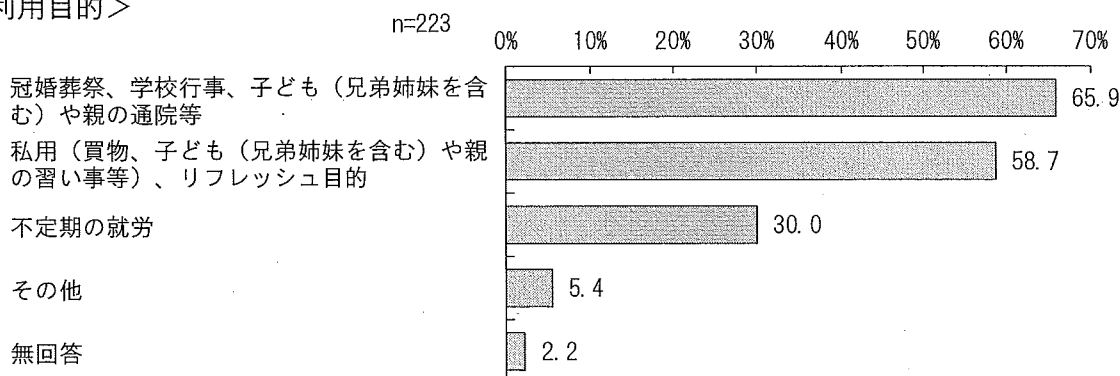
私用、親の通院等の目的で不定期に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が75.5%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が19.2%、「自分が事業の対象になるのかわからない」が11.1%などとなっています。

### 3. 私用、親の通院等の目的での事業の利用希望

問28 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

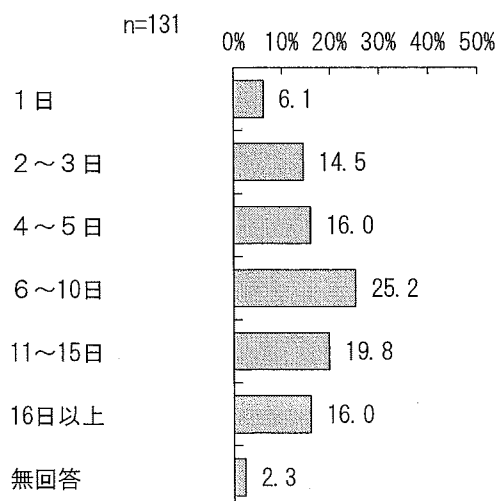


#### <利用目的>

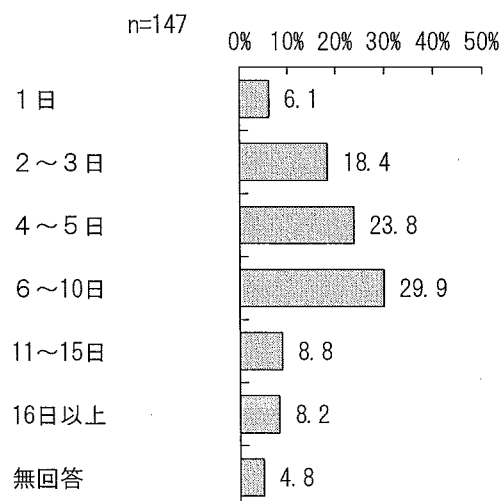


私用、親の通院等の目的での事業の利用希望は、「利用したい」が39.4%、「利用する必要はない」が52.8%となっています。利用目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が65.9%と最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が58.7%、「不定期の就労」が30.0%などとなっています。

#### <私用、リフレッシュ目的>



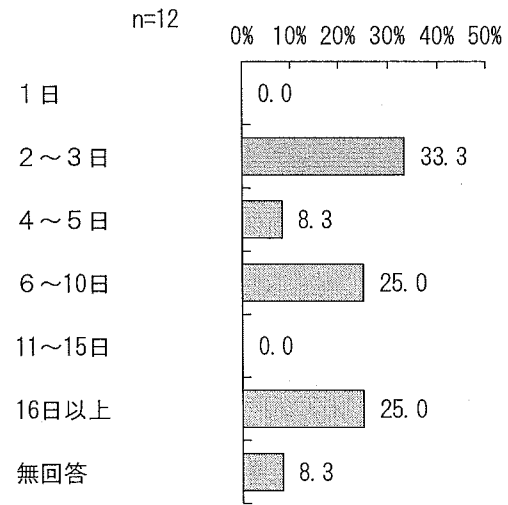
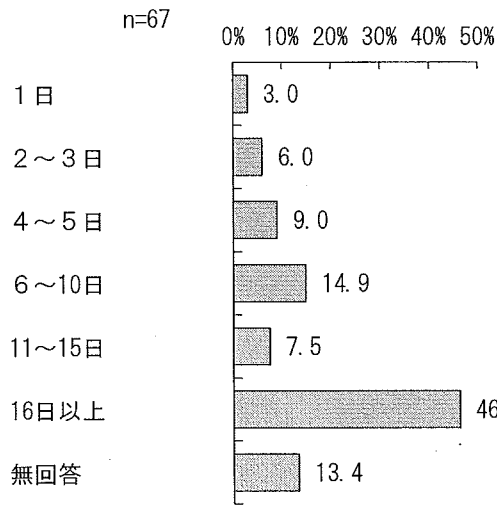
#### <冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等>



私用、リフレッシュ目的は、「6～10日」が25.2%と最も多く、次いで「11～15日」が19.8%、「4～5日」と「16日以上」が16.0%などとなっています。冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等は、「6～10日」が29.9%と最も多く、次いで「4～5日」が23.8%、「2～3日」が18.4%などとなっています。

<不定期の就労>

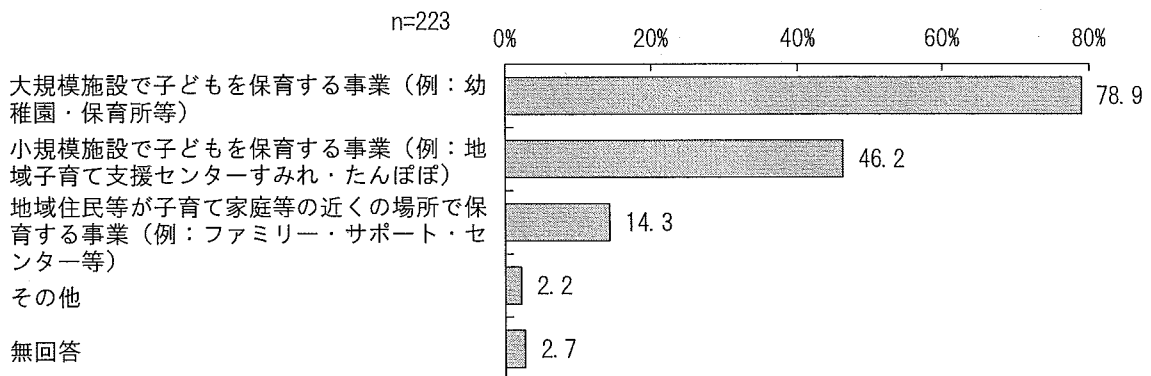
<その他>



不定期の就労は、「16日以上」が46.3%と最も多く、次いで「6~10日」が14.9%、「4~5日」が9.0%などとなっています。その他は、「2~3日」が33.3%と最も多く、次いで「6~10日」と「16日以上」が25.0%、「4~5日」が8.3%となっています。

4. 私用、親の通院等の目的で子どもを預ける場合に望ましい事業形態

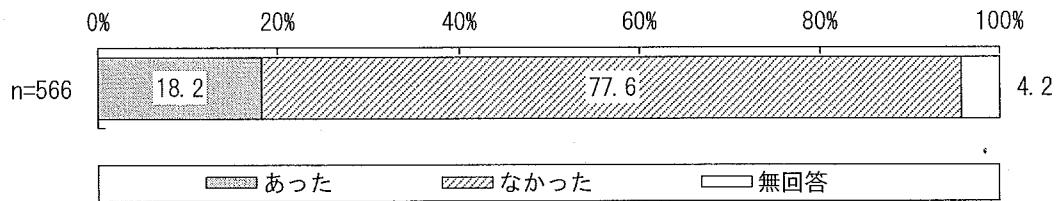
問28-1 問28で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問28の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



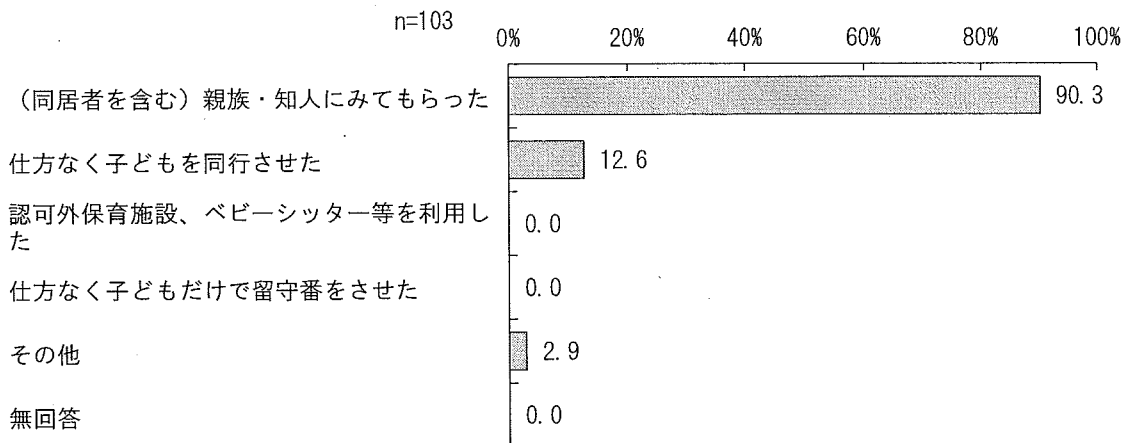
私用、親の通院等の目的で子どもを預ける場合に望ましい事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業 (例：幼稚園・保育所等)」が78.9%と最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業 (例：地域子育て支援センターすみれ・たんぼぼ)」が46.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)」が14.3%などとなっています。

## 5. 子どもを泊まりがけで家族以外に預けたこと

問29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

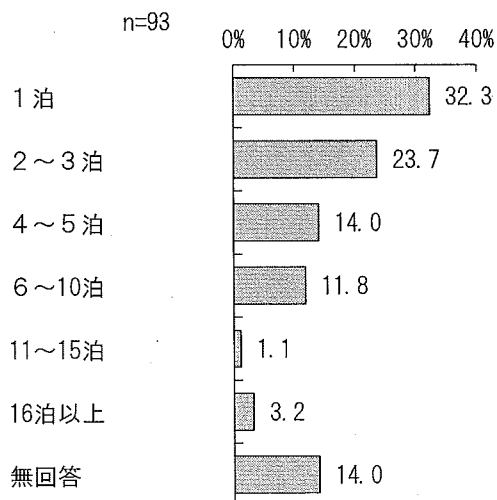


### <対処方法>



子どもを泊まりがけで家族以外に預けたことは、「あった」が18.2%、「なかった」が77.6%となっています。対処方法は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が90.3%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が12.6%などとなっています。

### <親族・知人にみてもらった>



親族・知人にみてもらったは、「1泊」が32.3%と最も多く、次いで「2～3泊」が23.7%、「4～5泊」が14.0%などとなっています。

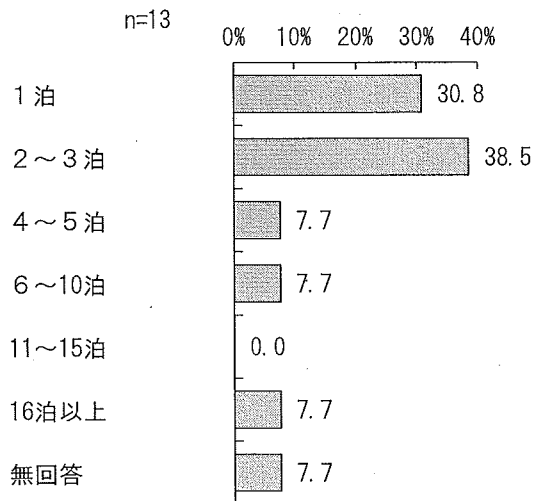
### <認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した>

回答対象者はいませんでした。



<仕方なく子どもを同行させた>

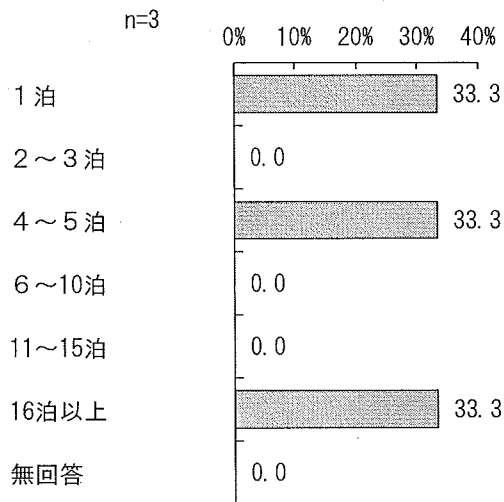
<仕方なく子どもだけで留守番をさせた>



回答対象者はいませんでした。

仕方なく子どもを同行させたは、「2~3泊」が38.5%と最も多く、次いで「1泊」が30.8%、「4~5泊」、「6~10泊」、「16泊以上」が7.7%となっています。

<その他>

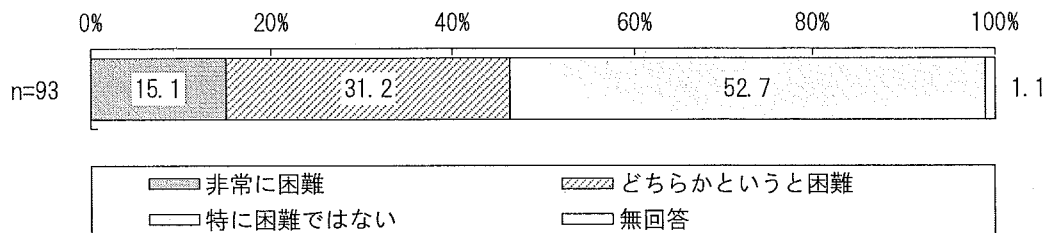


その他は、「1泊」、「4~5泊」、「16泊以上」が33.3%となっています。

6. 預ける際の困難度

問29で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問29-1 預ける際の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

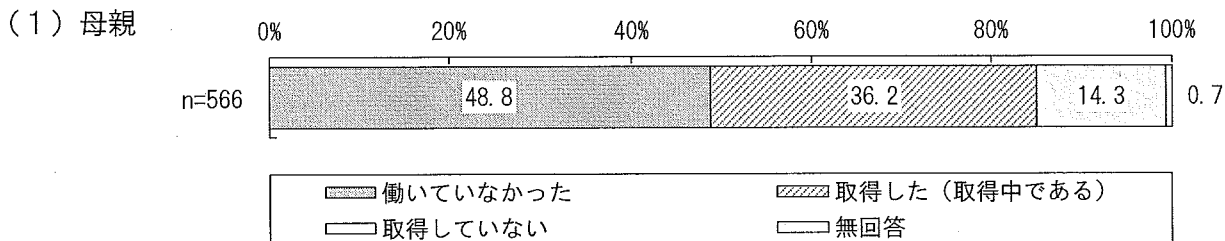


預ける際の困難度は、「非常に困難」が15.1%、「どちらかという困難」が31.2%、「特に困難ではない」が52.7%となっています。

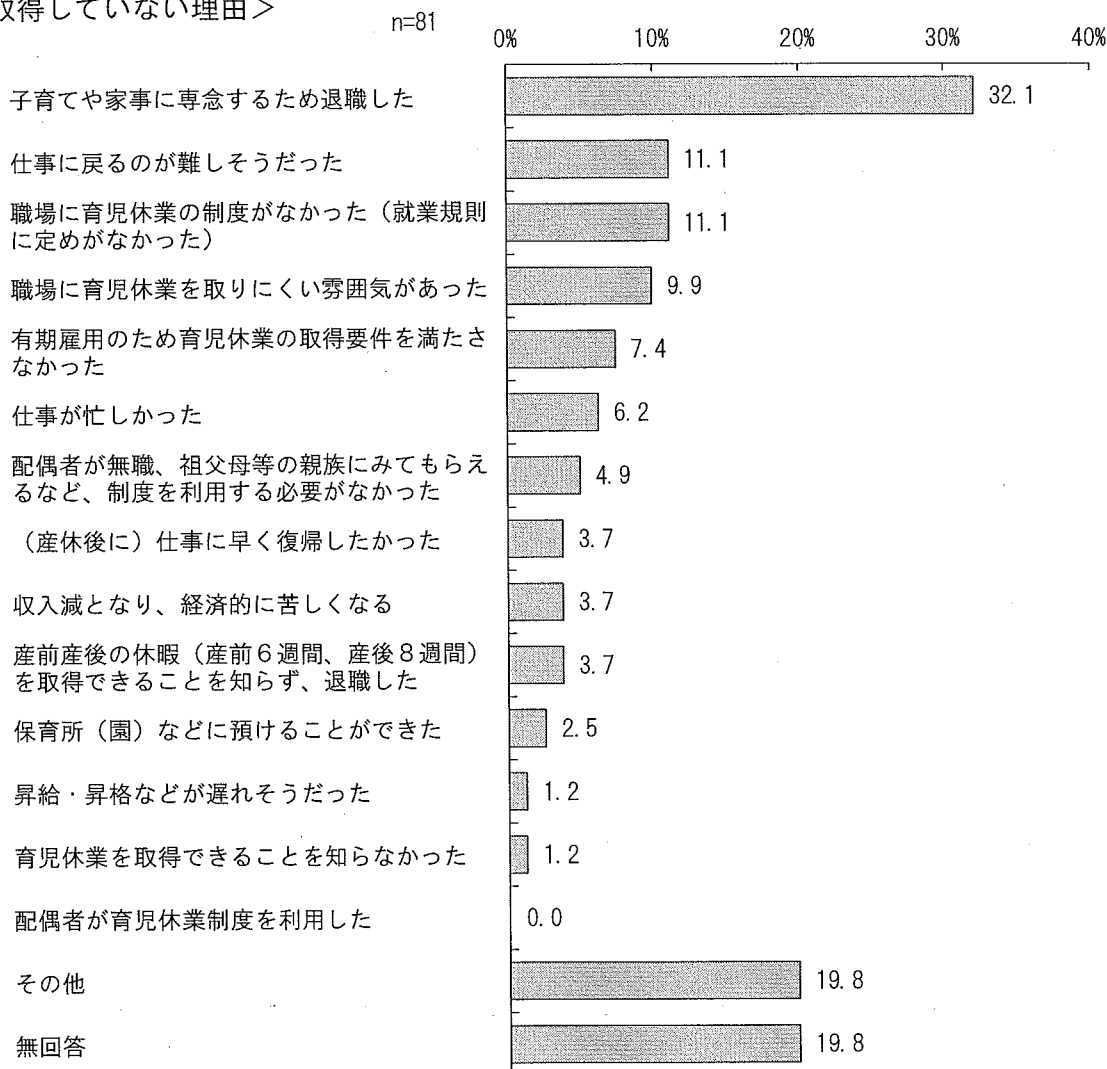
## 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

### 1. 育児休業の取得状況

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

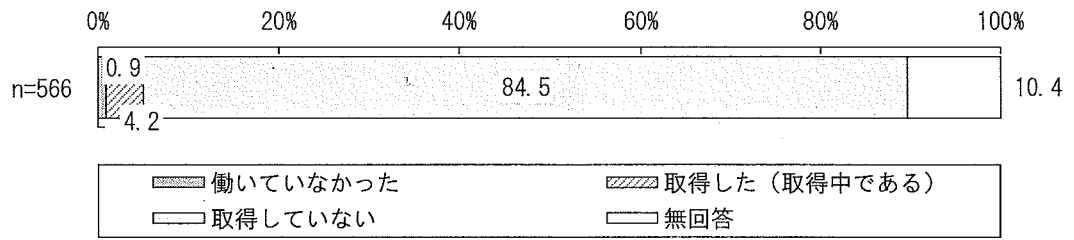


#### <取得していない理由>

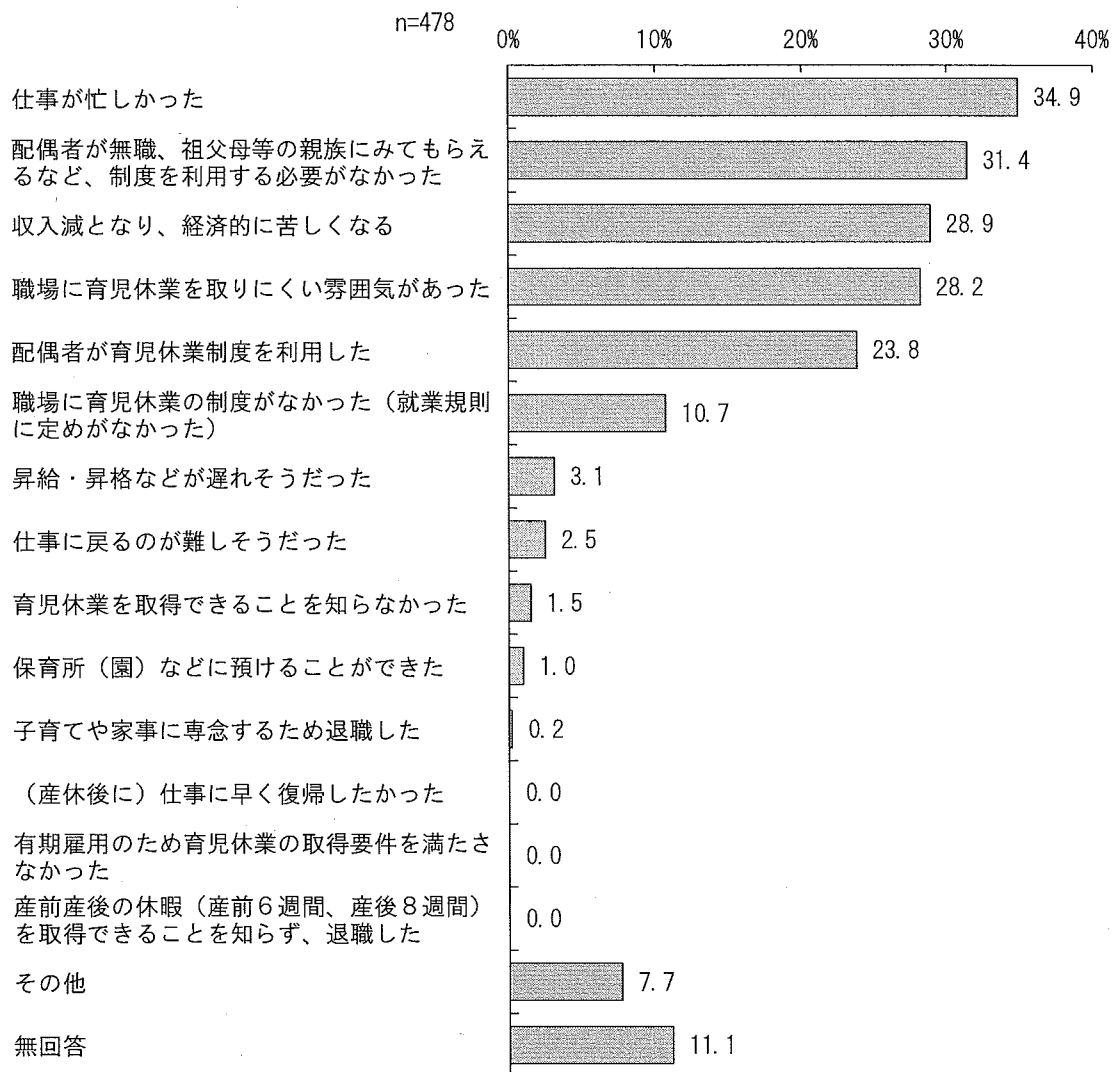


母親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が48.8%、「取得した(取得中である)」が36.2%、「取得していない」が14.3%となっています。取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が32.1%と最も多く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」と「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が11.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が9.9%などとなっています。

(2) 父親



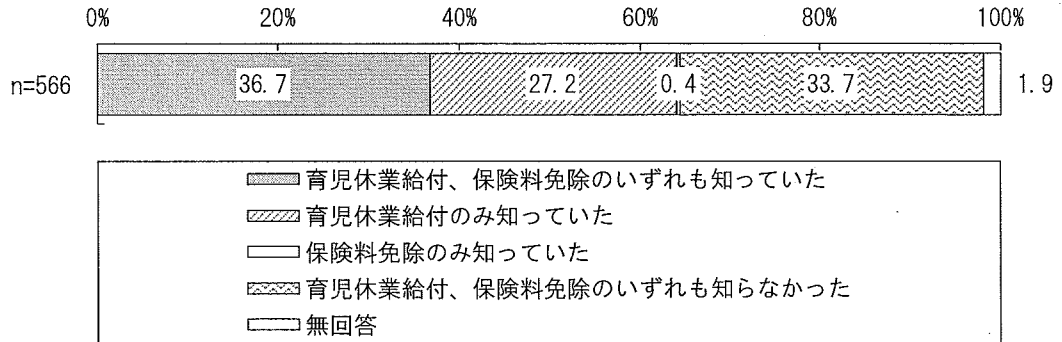
<取得していない理由>



父親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が0.9%、「取得した(取得中である)」が4.2%、「取得していない」が84.5%となっています。取得していない理由は、「仕事が忙しかった」が34.9%と最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が31.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が28.9%などとなっています。

## 2. 育児休業給付、保険料免除の認知度

問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



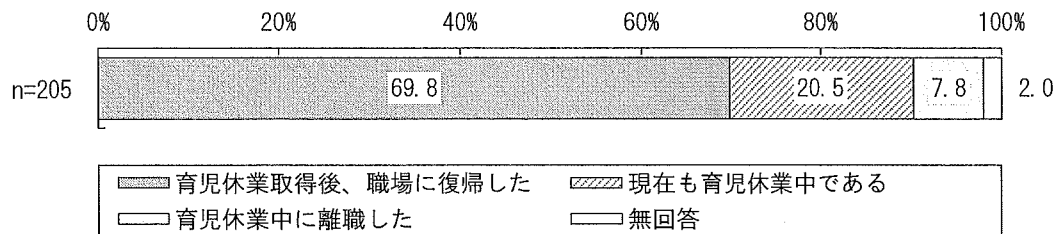
育児休業給付、保険料免除の認知度は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が36.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が27.2%、「保険料免除のみ知っていた」が0.4%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が33.7%となっています。

## 3. 育児休業取得後の職場復帰状況

問30で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

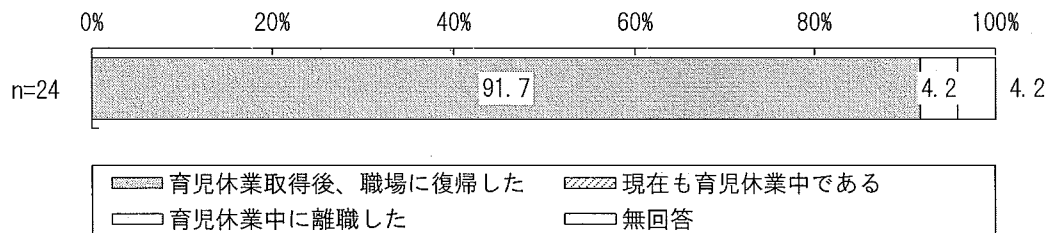
問30-2 宛名のお子さんの育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### (1) 母親



母親の育児休業取得後の職場復帰状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が69.8%、「現在も育児休業中である」が20.5%、「育児休業中に離職した」が7.8%となっています。

### (2) 父親



父親の育児休業取得後の職場復帰状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が91.7%、「育児休業中に離職した」が4.2%となっています。

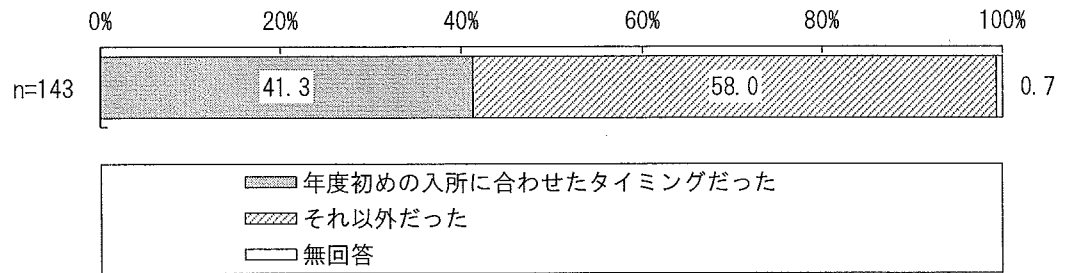
#### 4. 育児休業から復帰したタイミング

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

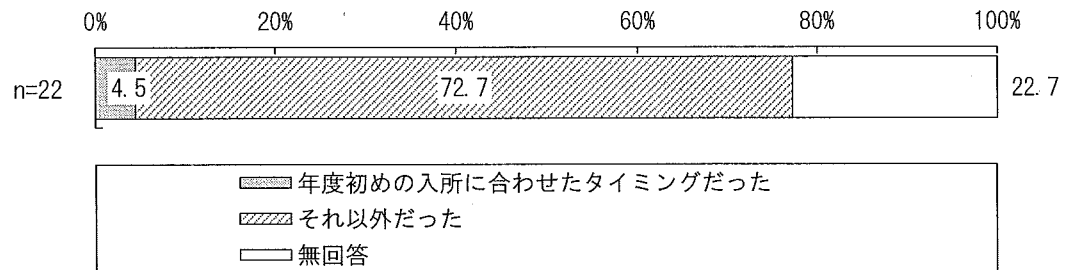
※希望していた認可保育所には入所できず、他の認可保育所に入所した場合も「1.」を選択してください。

##### (1) 母親



母親の育児休業から復帰したタイミングは、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が41.3%、「それ以外だった」が58.0%となっています。

##### (2) 父親



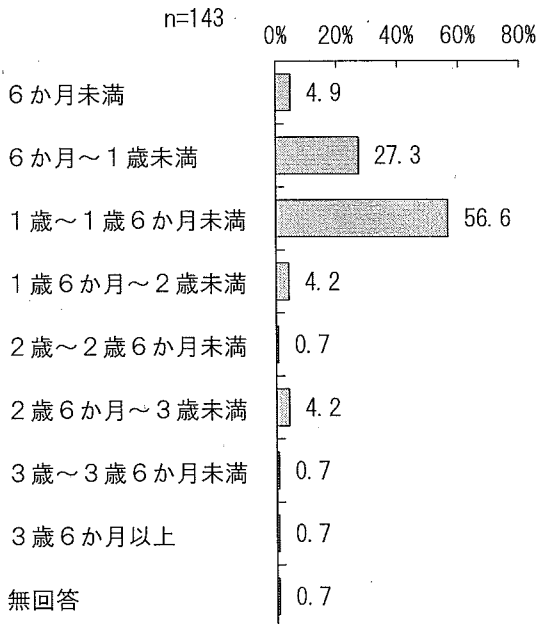
父親の育児休業から復帰したタイミングは、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が4.5%、「それ以外だった」が72.7%となっています。

## 5. 育児休業の取得期間

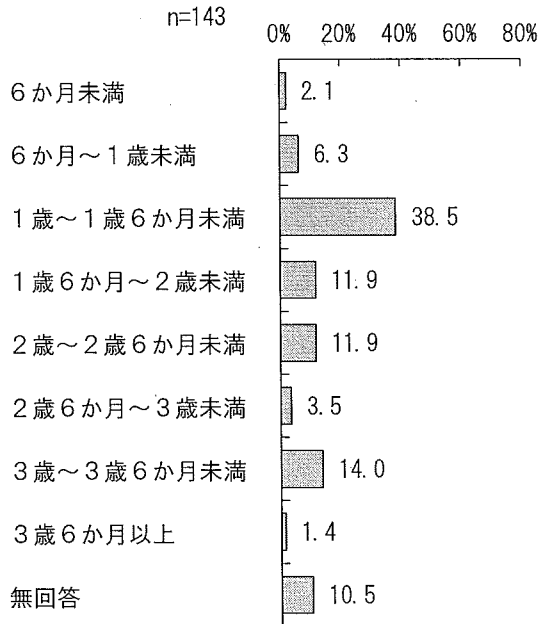
問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。  
 ( ) 内に数字でご記入ください。

### (1) 母親

#### <実際の取得期間>



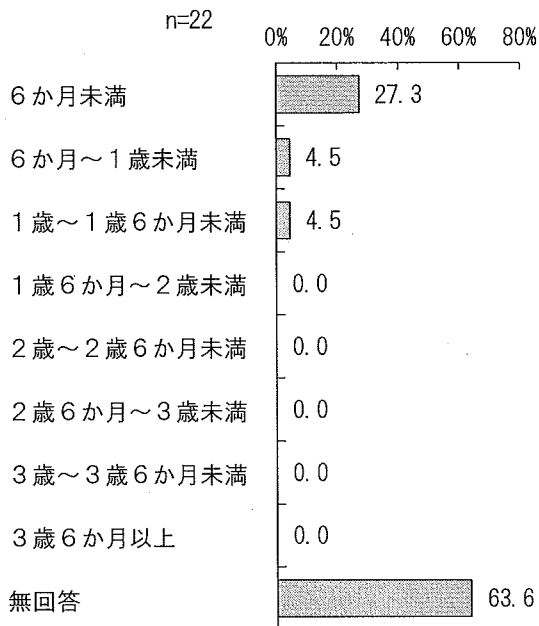
#### <希望の取得期間>



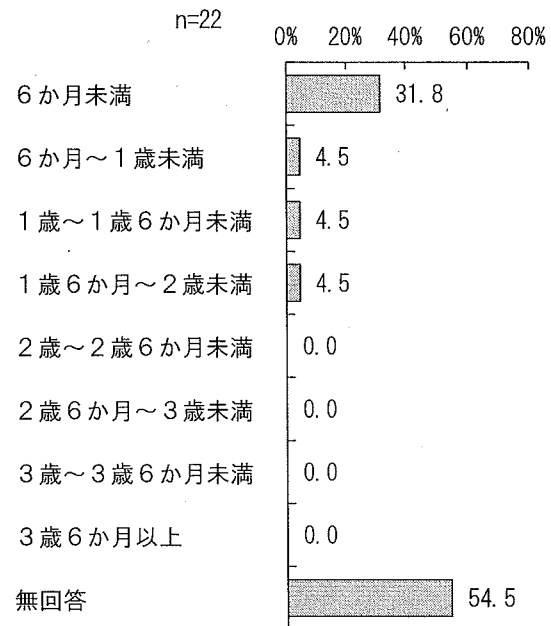
母親の育児休業の実際の取得期間は、「1歳～1歳6か月未満」が56.6%と最も多く、次いで「6か月～1歳未満」が27.3%、「6か月未満」が4.9%などとなっています。希望の取得期間は、「1歳～1歳6か月未満」が38.5%と最も多く、次いで「3歳～3歳6か月未満」が14.0%、「1歳6か月～2歳未満」と「2歳～2歳6か月未満」が11.9%などとなっています。

(2) 父親

<実際の取得期間>



<希望の取得期間>

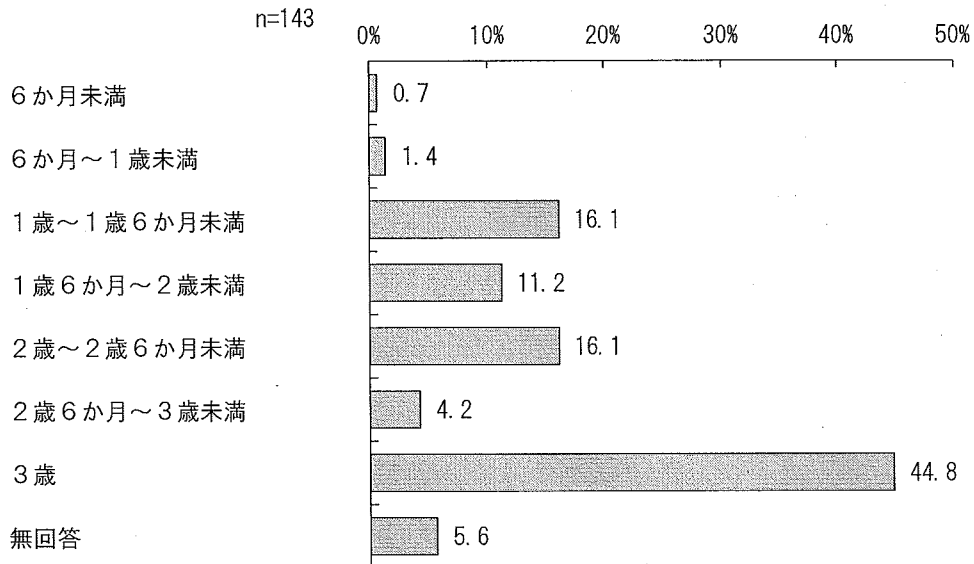


父親の育児休業の実際の取得期間は、「6か月未満」が27.3%と最も多く、次いで「6か月～1歳未満」と「1歳～1歳6か月未満」が4.5%となっています。希望の取得期間は、「6か月未満」が31.8%と最も多く、次いで「6か月～1歳未満」、「1歳～1歳6か月未満」、「1歳6か月～2歳未満」が4.5%となっています。

## 6. 3歳まで育児休業を取得できた場合に希望する子どもの年齢

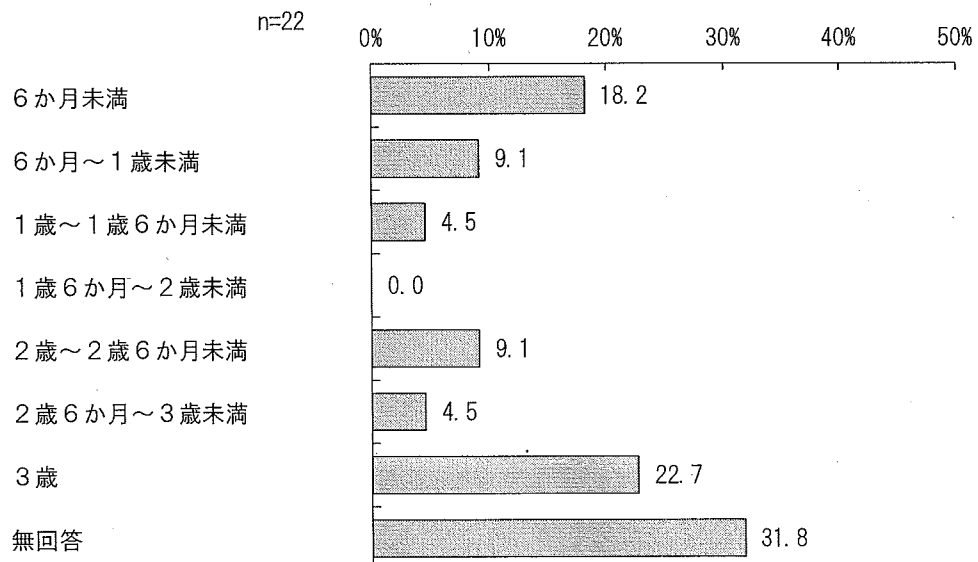
問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( )内に数字でご記入ください。

### (1) 母親



母親の3歳まで育児休業を取得できた場合に希望する子どもの年齢は、「3歳」が44.8%と最も多く、次いで「1歳～1歳6か月未満」と「2歳～2歳6か月未満」が16.1%、「1歳6か月～2歳未満」が11.2%などとなっています。

### (2) 父親



父親の3歳まで育児休業を取得できた場合に希望する子どもの年齢は、「3歳」が22.7%と最も多く、次いで「6か月未満」が18.2%、「6か月～1歳未満」と「2歳～2歳6か月未満」が9.1%などとなっています。



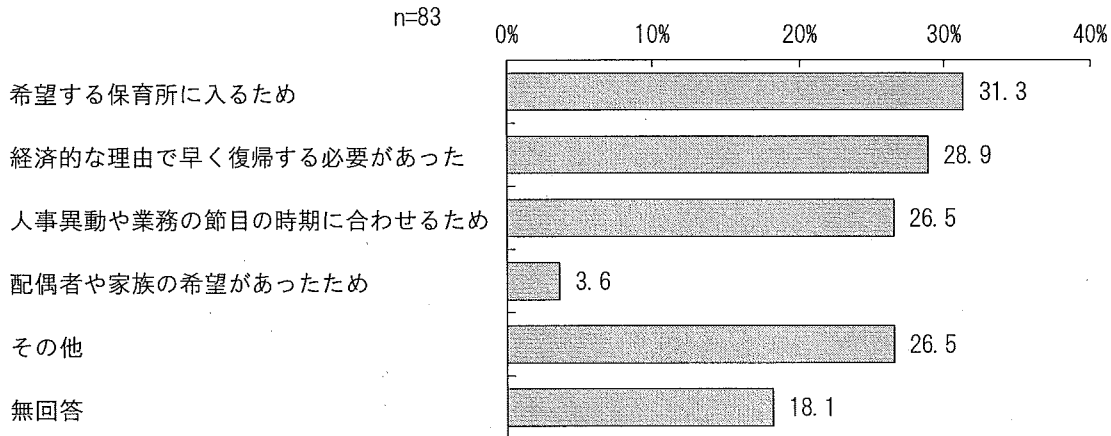
7. 実際の復帰時期と希望の復帰時期が異なる理由

問30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

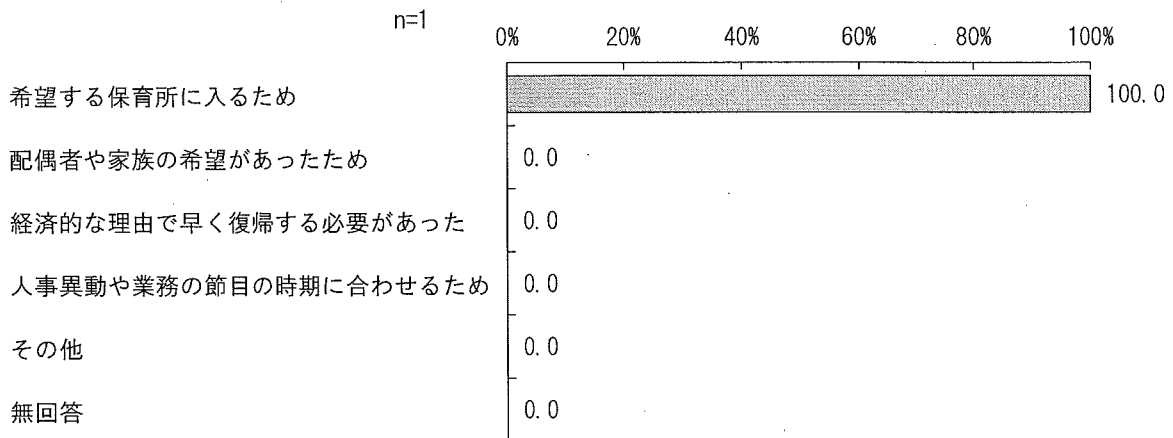
(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親



母親の希望より早く職場復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」が31.3%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が28.9%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が26.5%などとなっています。

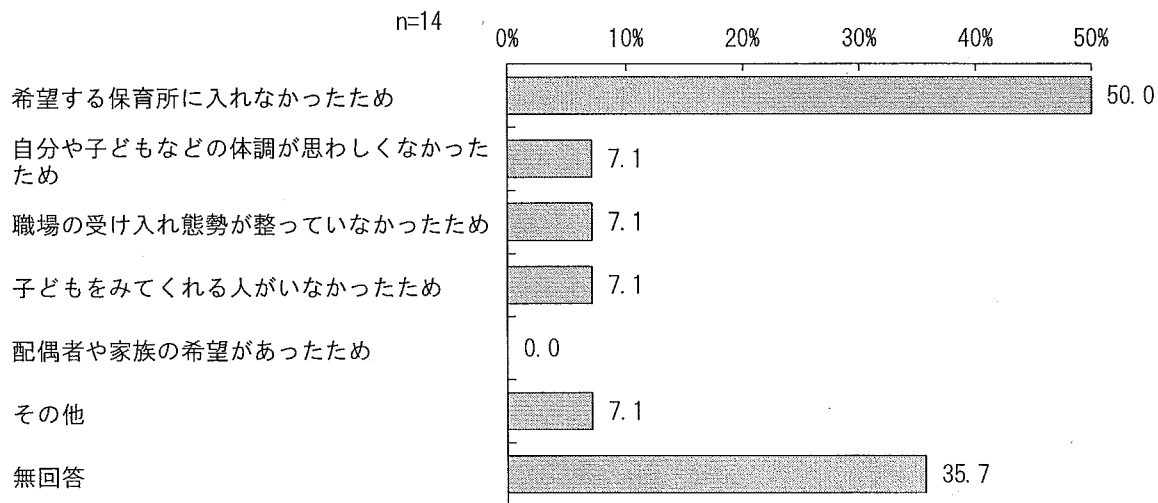
②父親



父親の希望より早く職場復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」が100.0%となっています。

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親



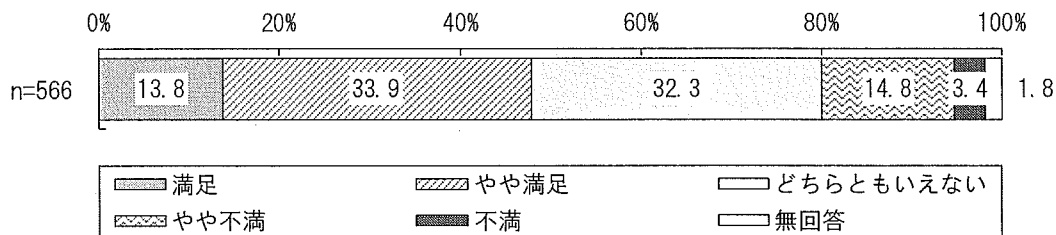
母親の希望より遅く職場復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が50.0%と最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が7.1%などとなっています。

②父親

回答対象者はいませんでした。

8. 地域の子育ての環境や支援への満足度

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。



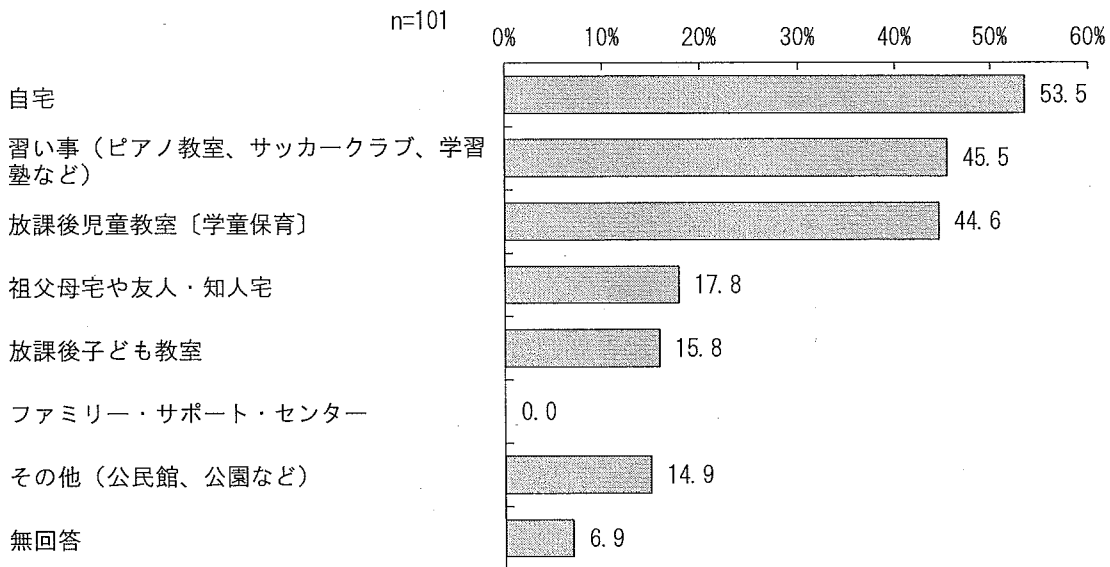
地域の子育ての環境や支援への満足度は、「やや満足」が33.9%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.3%、「やや不満」が14.8%などとなっています。

## 小学校就学後の放課後の過ごし方について

### 1. 小学校低学年の間に放課後の時間を過ごさせたい場所

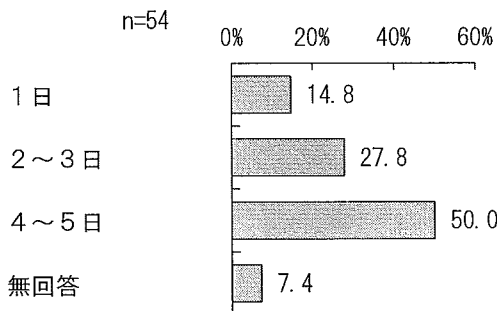
宛名のお子さんが5歳以上である方

問32 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

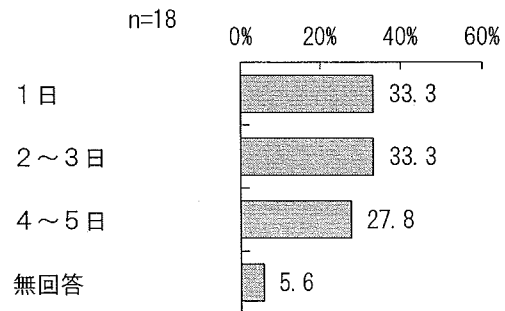


小学校低学年の間に放課後の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が53.5%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が45.5%、「放課後児童教室〔学童保育〕」が44.6%などとなっています。

#### <自宅>

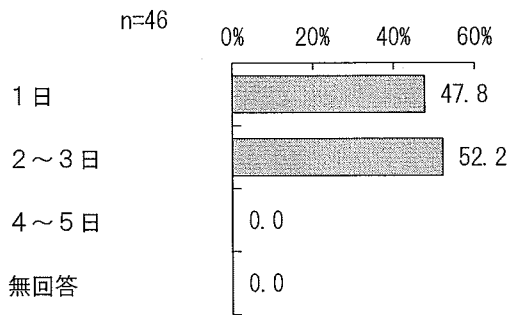


#### <祖父母宅や友人・知人宅>



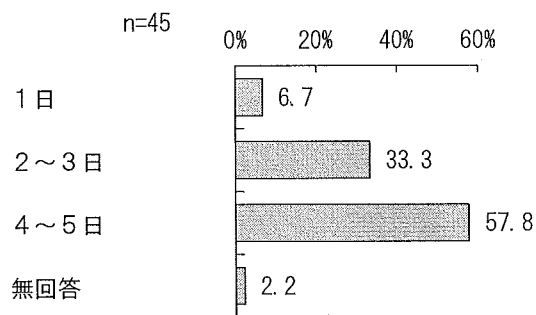
自宅は、「1日」が14.8%、「2～3日」が27.8%、「4～5日」が50.0%となっています。祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が33.3%、「2～3日」が33.3%、「4～5日」が27.8%となっています。

<習い事>

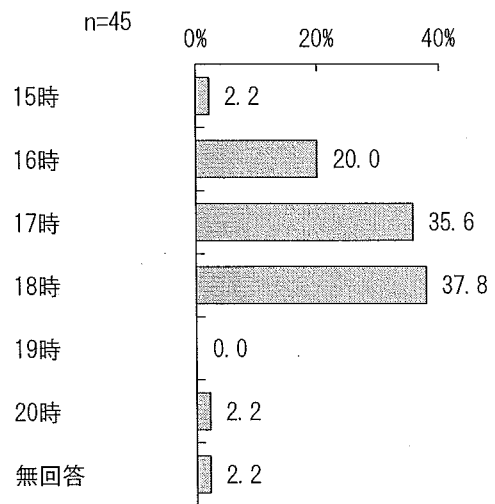


習い事は、「1日」が47.8%、「2~3日」が52.2%となっています。

<放課後児童教室〔学童保育〕>

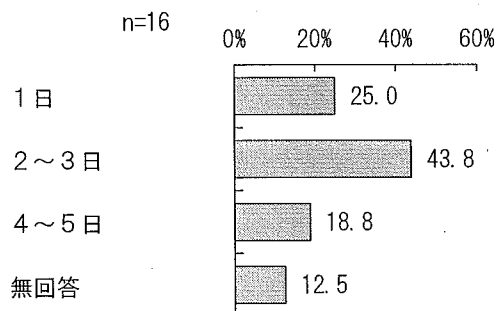


<放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻>



放課後児童教室〔学童保育〕は、「1日」が6.7%、「2~3日」が33.3%、「4~5日」が57.8%となっています。放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻は、「18時」が37.8%と最も多く、次いで「17時」が35.6%、「16時」が20.0%などとなっています。

<放課後子ども教室>

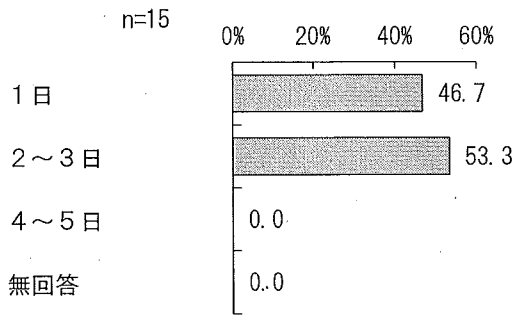


<ファミリー・サポート・センター>

回答対象者はいませんでした。

放課後子ども教室は、「1日」が25.0%、「2~3日」が43.8%、「4~5日」が18.8%となっています。

<その他>

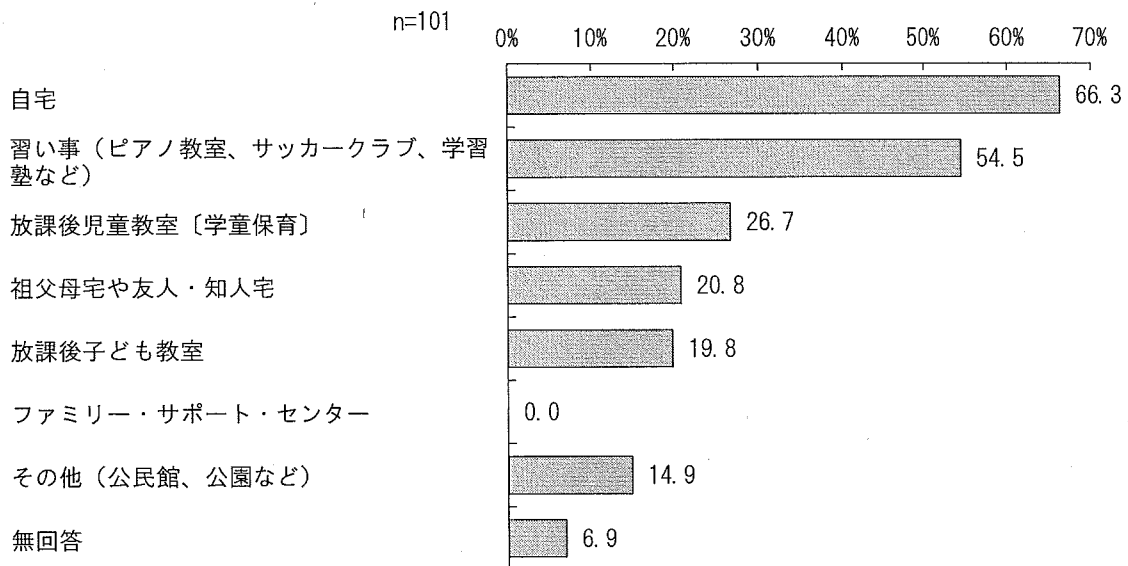


その他は、「1日」が46.7%、「2~3日」が53.3%となっています。

2. 小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所

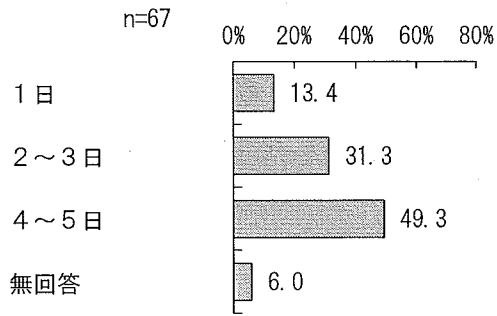
宛名のお子さんが5歳以上である方

問33 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

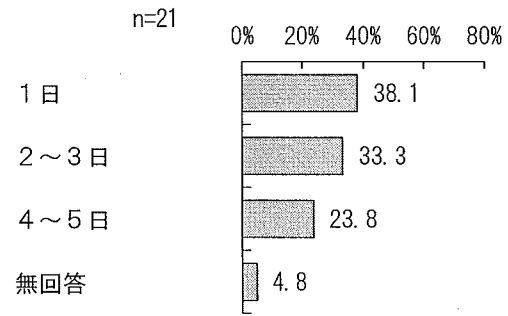


小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が66.3%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が54.5%、「放課後児童教室〔学童保育〕」が26.7%などとなっています。

<自宅>

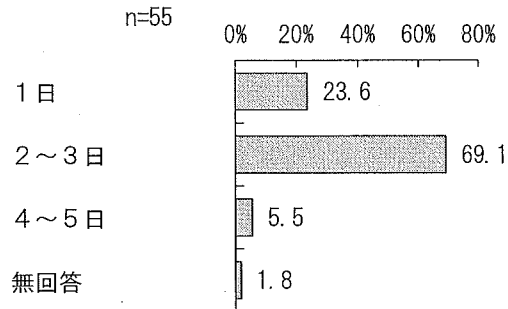


<祖父母宅や友人・知人宅>



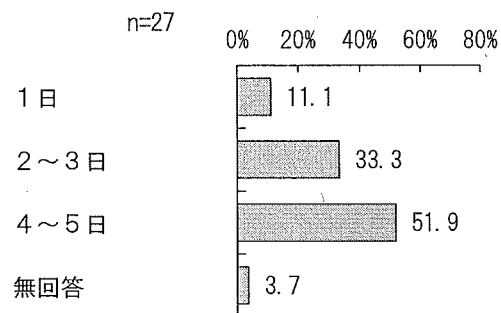
自宅は、「1日」が13.4%、「2～3日」が31.3%、「4～5日」が49.3%となっています。祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が38.1%、「2～3日」が33.3%、「4～5日」が23.8%となっています。

<習い事>

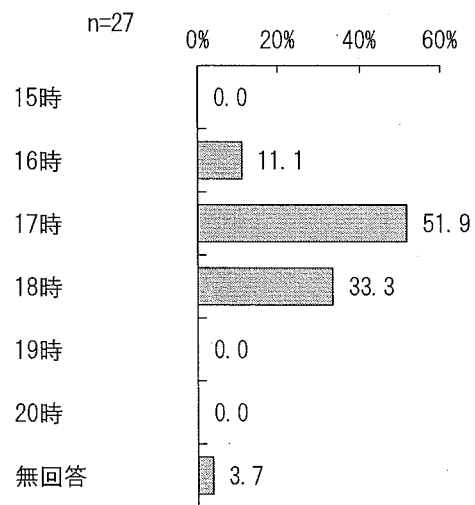


習い事は、「1日」が23.6%、「2～3日」が69.1%、「4～5日」が5.5%となっています。

<放課後児童教室〔学童保育〕>



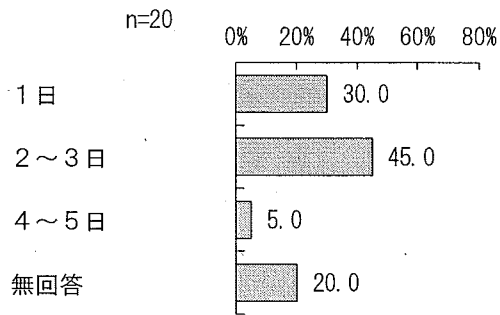
<放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻>



放課後児童教室〔学童保育〕は、「1日」が11.1%、「2～3日」が33.3%、「4～5日」が51.9%となっています。放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻は、「17時」が51.9%と最も多く、次いで「18時」が33.3%、「16時」が11.1%などとなっています。

<放課後子ども教室>

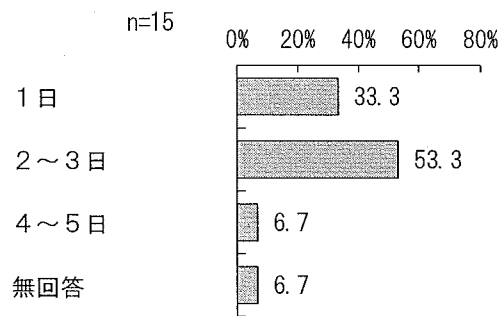
<ファミリー・サポート・センター>



回答対象者はいませんでした。

放課後子ども教室は、「1日」が30.0%、「2~3日」が45.0%、「4~5日」が5.0%となっています。

<その他>

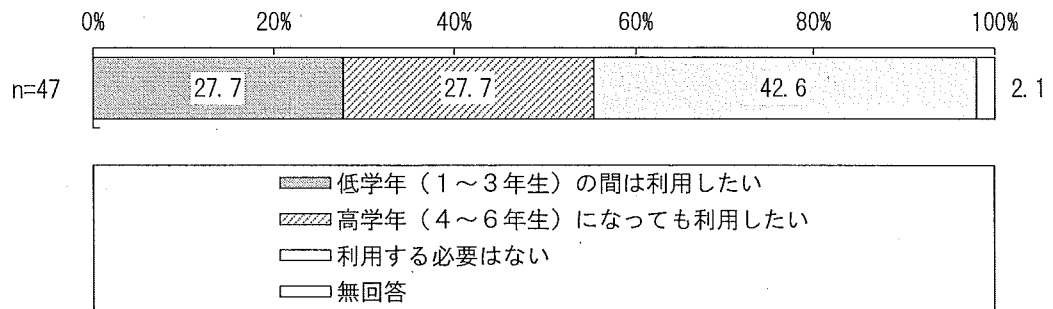


その他は、「1日」が33.3%、「2~3日」が53.3%、「4~5日」が6.7%となっています。

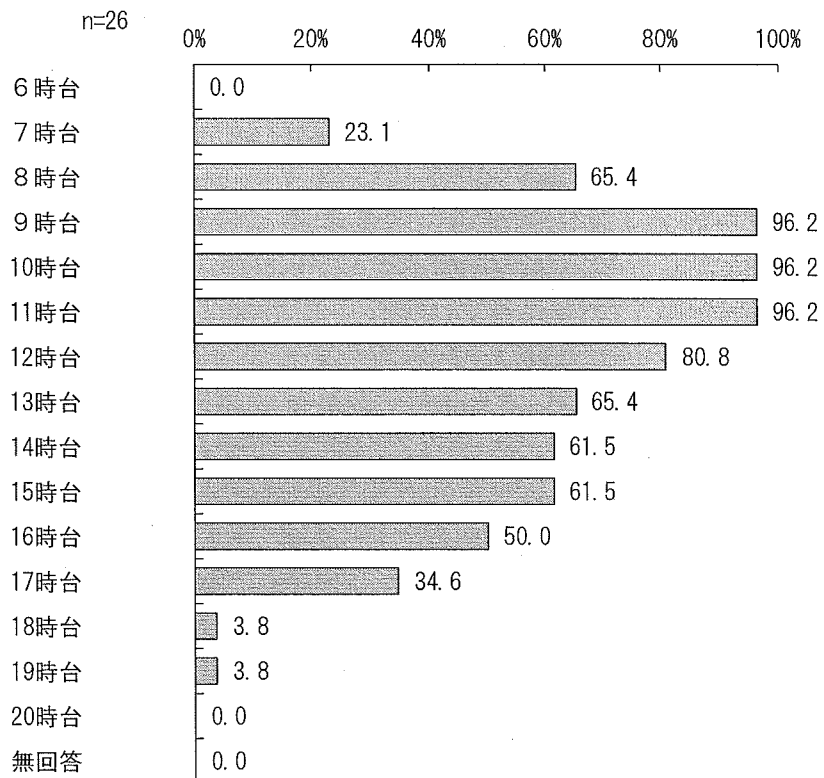
### 3. 放課後児童教室の利用希望

問34 問32または問33で「4. 放課後児童教室〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童教室の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

#### (1) 土曜日



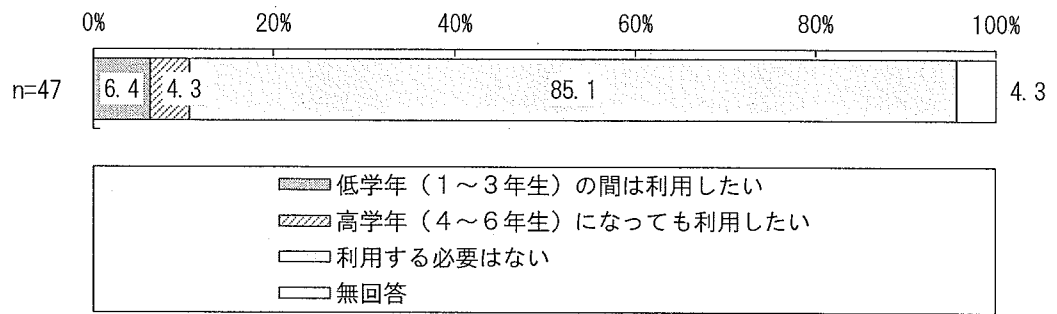
#### <利用したい時間帯>



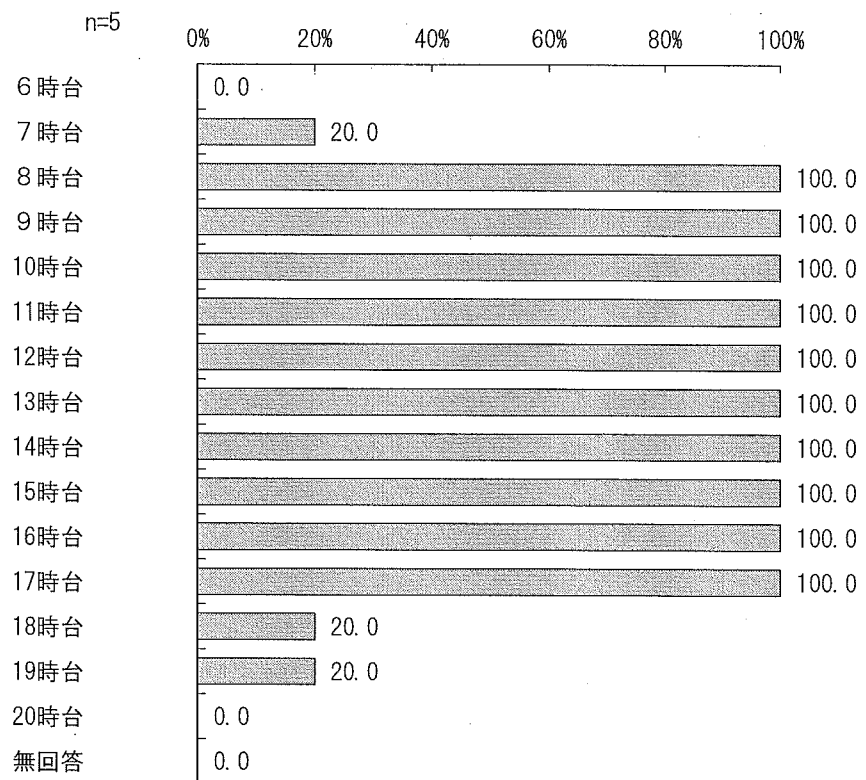
土曜日の放課後児童教室の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が27.7%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が27.7%、「利用する必要はない」が42.6%となっています。利用したい時間帯は、「9時台」から「11時台」が96.2%と最も多くなっています。



(2) 日曜・祝日



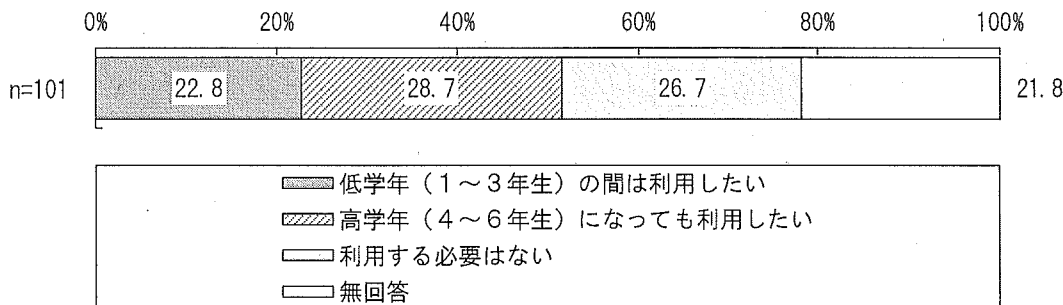
<利用したい時間帯>



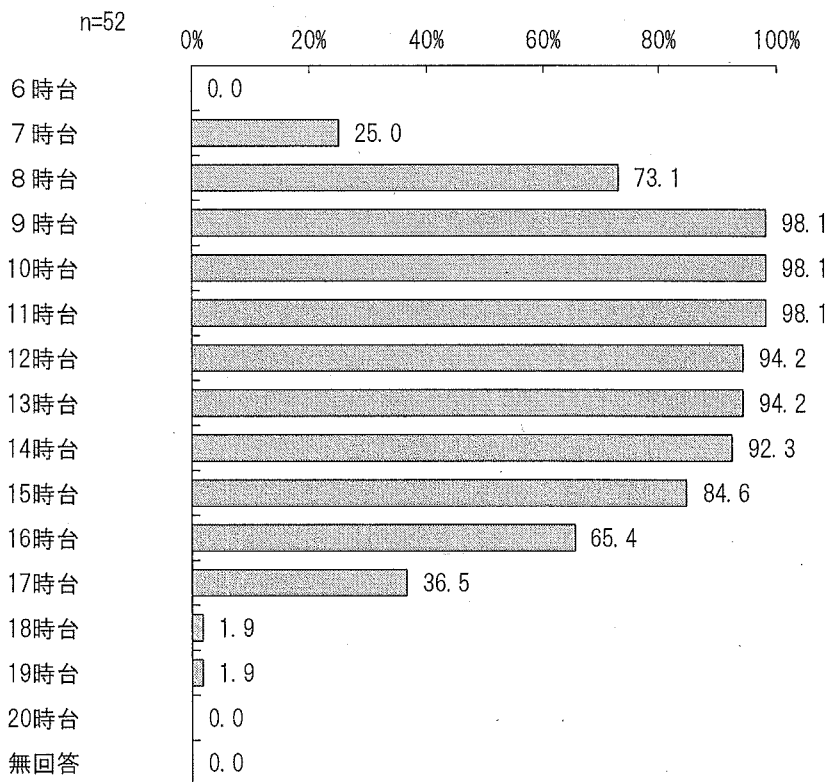
日曜・祝日の放課後児童教室の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が6.4%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が4.3%、「利用する必要はない」が85.1%となっています。利用したい時間帯は、「8時台」から「17時台」が100.0%と最も多くなっています。

#### 4. 長期休暇期間中の放課後児童教室の利用希望

問35 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童教室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



#### <利用したい時間帯>



長期休暇期間中の放課後児童教室の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が22.8%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が28.7%、「利用する必要はない」が26.7%となっています。利用したい時間帯は、「9時台」から「11時台」が98.1%と最も多くなっています。